

サントイザベル・サントアントニオ日本語学校 学校概要

2002年 8月

学校名	サントイザベル・サントアントニオ日本語学校 ESCOLA DE LINGUA JAPONESA DE SANTA IZABEL E SANTO ANTONIO	校長 大槻富貴子	地区名 サントイザベル
住所	Tv. Aratanha s/n, Santa Izabel do Pará-PA CEP:68790-000	TEL(91)3744-4144(エスコラ・ニッケイ)	
郵便物宛先	Tv. Aratanha s/n, Santa Izabel do Pará-PA CEP:68790-000	e-mail enik@amazon.com.br	
運営団体	サントイザベル・サントアントニオ日伯文化協会 Associação Cultural Nipo-Brasileira de Santa Izabel do Pará e Santo Antonio do Tauá 代表者 影山アントニーノ TEL(91)3744-1847		
学校の歴史		教育目標	
1971年 設立 1983年 校舎建築 1988年 モエマ日本語学校合併 1996年 エスコラ・ニッケイ開校 1998年 校舎増築(3教室) 2001年 校舎増築(3教室)		1. じょうぶでたくましい子。 2. すなおで思いやりのある子。 3. 良く考え学びとる子。	
年間の主な行事			
1月 始業式		8月 日伯文化協会夏祭り	
3月 学習運動会		9月 学習発表会	
5月 日伯文化協会母の日の祝い		10月 お話弁論大会、	
6月 日伯文化協会フェスタ・ジュニーナ		" 日伯文化協会運動会	
7月 七夕、Bブロック日本語学校合同ピクニック		12月 日本語能力試験	
		" 学習運動会、修了式	
主な教育内容			
<ul style="list-style-type: none"> ・教科書は『やさしいにほんご』を主教材にし、入門、初、中、上級と進めるようにしている。 ・エスコラ・ニッケイでも同じ教材を使っているので、日本語受講者は週2回合わせて270分の授業を受けることができる。 ・エスコラ・ニッケイの高校生を対象とした高校クラスは、毎月第3、4、5土曜日に授業を行う。 ・話せない生徒のために会話クラスを設けている。 			
学校が所在する地域の概況			
<ul style="list-style-type: none"> ・ベレン市の近郊で農業地域である。 ・運営団体の会員は約130家族である。 ・運営団体で、名称『エスコラ・ニッケイ』という公認校(幼稚部～高校2年生)を運営するなど、教育に熱心な会員が多い。 ・スポーツが盛んで他州に遠征することもあり、生徒達は少年野球、女子ソフトボール、卓球、サッカー、バレーボール等の大会において好成績を残している。 			

教職員

職名	氏名	年齢	世代	第一言語	教歴	担当クラス	研修歴
校長	大槻富貴子	56	一世	日本語	12	上級	汎米(92) 本邦Aコース(94)
教師	森田 喜子	57	一世	日本語	12	中級	汎米(93)
教師	小松 妙子	62	一世	日本語	7	初級	汎米(99)
教師	森 早苗	22	一世	ポ 語	3	会話	
教師	杉本 洋子	33	二世	ポ 語	1	幼児	青年研修(02 サツパワロ)
教師	高倉 朝子	30	二世	ポ 語	初年	幼児	
講師	糸崎 孝生	27	一世	日本語	初年	高校、音楽	

授 業

クラス	クラス編	担任名	生徒数	年齢	使用教科書・副教材	授業時間/日	日数/週	年間授業時間
幼児	単式	杉本洋子 高倉朝子	13	3~6	おけいこ帳、カード(ひらがな、絵) 自作教材	4	1	168
初級	単式	小松妙子	10	6~10	やさしいにほんごにゅうもん	4	1	168
会話	単式	森 早苗	9	6~19	やさしいにほんごにゅうもん	4	1	168
中級	複式	森田喜子	5	8~13	やさしいにほんご初級1	4	1	168
		"	2	13	やさしいにほんご中級1	4	1	168
上級	複式	大槻富貴子	7	10~12	やさしいにほんご上級1、日本語能力試験3級練習問題	4	1	168
		"	4	11~19	やさしいにほんご上級2、日本語能力試験2級練習問題	4	1	168
高校	複式	糸崎孝生	3	10~14	日本語中級Ⅱ、日本語能力試験1、2級練習問題	4	1	168
		"	11	14~16	モジュールで学ぶ日本語、 日本語能力試験練習問題	4	毎月第3、4 土曜日	92

生徒の世代調査

年 齢	生徒数	二 世	三 世	混 血	非日系
7歳未満	16	—	9	7	—
7~10歳	20	—	7	11	1
11~14歳	19	5	9	5	1
15歳以上	9	—	2	6	1
合 計	64	5	27	29	3
世代比率		8%	42%	45%	5%

主な備品…パソコン(1) ワープロ(3)

ラジカセ(2) テレビ(1)

ビデオデッキ(1)

財 源…授業料 (R\$ 30.00/月/年間10月徴収)

入学金 (R\$ 20.00)

教材費…実費徴収

作成年月日：2003年 1月20日

日系社会青年ボランティア派遣要請書

036-17

作成者名：角田修司 作成者所属：トメアスー文化協会

国名	要請職種名	区分	希望性別	希望職種	(活動に不可欠な) 資格条件
ブラジル	日系日本語学校教師 (現地語) Professor de Lingua Japonesa	新規 ○交替 (3年目)	不問 男性 ○女性	不問 ○要職歴 職歴不要	日本語教師資格 コンピュータ操作、野球指導
配 属 先 生 概 要	配属団体名 (日本語)	伯国公認公益文化団体 (トメアスー文化協会会長 額川幸雄)			
	(代表者名) (現地語)	ASSOCIAÇÃO CULTURAL DE TOME-AÇU (PRES. EIKAWA YUKIO)			
	勤務先名 (日本語)	トメアスー日本語学校 (校長 佐々木敬雄)			
	(代表者名) (現地語)	ESCOLA DE LINGUA JAPONESA DE TOME-AÇU (PRES. SASAKI YUKIO)			
配属先住所 (日本語)	ブラジル国パラ州トメアスー郡クワトロ・ボッカス区				
(現地語)	QUATRO-BOCAS, TOMÉ-AÇU, PARÁ, BRASIL, TELFAX (091)3734-1062				
都市環境	主要都市 (ベレン市) から (南) へ約 (230) Km / 交通手段 (車) で (約4時間) (空路セスナ) で (約30分)				
具体的事業内容 (資料、写真添付)	当協会は、利益を追求をしない伯国公認公益団体で、会員及びその家族が郡内に永住できるようその合理化を図り、定着に協力することを目的に日系人間相互の融和と文化体育の向上及び地域社会の発展と農業振興のための諸事業を行い、日伯親善文化交流のための企画や催物を主催、又は共催、後援する団体です。日本語学校の運営は、青少年育成事業として入植開始時より (世界大戦時一時休校) 一貫して行っている。				

活
環
境

気候風土 (乾季・雨季、気温、防寒対策、風土病等) 周辺の日系人社会の概要：南緯2度、西経48度、熱帯気候帯にあり、年中高温多湿ではあるが雨期 (12~6月) と乾期 (7~11月) に区分される。一日の最高・最低の温度差が大きいのと常に赤道東風が吹いて熱帯とはいえないのぎ易いところである。(最高温度37度、最低温度17度)、年平均の湿度75~90%、年間降雨量2,000mm~2,900mm。虫は全域にいるわけではなく特別多いところに行く時は素肌を出さない事が大切である。予防法や虫にさされた時の対処法は現地のやり方がある。風土病については開拓初期、疫病やマラリアで多くの犠牲者を出したが、現在は聞かない。現地日系病院 (アマゾン十字路病院日系医師2名常駐) 有。緊急時は、ベレン市 (空路・軽飛行機で30分) に搬送可能。日系人社会として文化協会、農協、電化組合、カトリック (1カ所)、ニッケイクラブ (7カ所) 等が十字路市街地近辺にありそれぞれの業務を行っている。郡の総人口は、約6万5千人、日系人は2市街区 (十字路区、港湾区で商工業やサービス業、ファミリーが主体) と12区分の農業主体の部落区に約340家族1,450人が居住。

生活使用言語：日系家庭、二・三世間は、日本語とブラジル語併用、現地伯人とはブラジル語。協会の会議は日伯両語。

日用品、食料品、衣料品等（価格、品質、入手手段等の具体例、商店街等の写真添付）：日用品、食料品、衣料品とも日系スーパーや商店で入手可。電気・工業製品は品質劣るが、衣料品は良。値段は食料品は安価だが、衣料品、電気製品、工業製品などは高い。日本品も輸入品、伯国製があるが高い。

青年の職種に関する専門品、書籍等（価格、品質、入手手段等の具体例）：日本語の教材有り。幼児用指導書も多少有り。楽譜などはできれば日本から持参されたし。

青年の個人的使用（生活）のため携行が不可欠または望まれるもの：電気製品使用の場合は、電圧不安定のため小型トランスを必ず携行のこと。本人の常備薬、個人の趣味に関するものも携行のこと。電圧は、主に110Vであるが、220Vも使用可能。

要請理由（青年派遣の目的）：1929年（昭和4年）南米拓殖会社によってアマゾン地域に日本人が計画移民として最初に入植し現在の町に発展した73年の歴史をもつ日系集落地です。永い歴史のなかで日本語教育理念の変遷がありました。現地教育に不足な情操教育の必要性を痛感している。現在、前任青年ボランティア（2000/03～2002/02 帰国）の努力によりようやくその基礎が出来上がり、児童の人間形成の重要な要素を担う情操教育の重要性の認識も高まっている。その成果が生徒父兄及び地域の幼児教育者などにも好評で一層の定着性が望まれております。このような現況にかんがみ現地日本語教師への指導もふくめた情操教育指導のできる熱意ある青年ボランティアの派遣を要請致します。

青年の地位（日本語） 日本語学校教諭、
（現地語） Professora de Lingua Japonesa

青年の具体的業務内容及び最低限必要な技術能力（具体的に）：音楽指導のみにても良いが、工作、折り紙、絵画なども指導能力があればベストである。日程（1週間）前任の青年ボランティアを例として：月・教材整理その他。火・授業（13:30～16:30）音楽指導2～3クラス、日本語学級1クラス、授業後職員会議、成人学級（19:30～21:00）。水・ピアノ指導（14:00～17:00）。木・成人学級（19:30～21:00）。金・授業（13:30～16:30）火曜日と同じ。土・音楽指導（9:00～10:00）

同僚等スタッフの詳細（人数・経歴・地位・能力・職場使用言語）：日本語学校運営委員会（委員長は文協担当理事1名、校長、教頭各1名・日本語教師3名、父兄会の役員数名で構成）を中心として日本語学校の運営が行われている。各教師歴は10年以上のベテランで日本及び現地の高卒以上の学歴で理解力は有。ワーカ操作熟練者3名。現在パソコン訓練中。職場での使用語はほとんど日本語。

指導対象等の情報（人数、年齢、能力水準、日常使用言語）：4才～15才で基本的には年齢でクラス分けしている。1学級7～8名。7学級（内1クラスは幼稚科）あり、音楽は2クラス（14～16名）を1回に指導。8～9才児童は日本語で会話も少しでき意思の疎通は可能である。児童・生徒間の日常語は、ブラジル語が主である。

青年が使用する設備、機材、教材等の詳細（価格等の詳細、写真添付）：教材開発用のパソコン1台（ウィンドウズ98）。コピー機（SHARP）1台、音楽教材としては、鈴、カサネット、タンバリン等の小型打楽器など多少有。ピアノ（ヤマハ、1953年型）1台。

作成年月日: 2002年12月30日

日系社会青年ボランティア派遣要請書

03C-18

作成者氏名: 高谷幸子 作成者所属: モンテアレグレ日伯文化協会

国名	要請職種名	区分	希望性別	希望職種	(活動に不可欠な)資格条件
ブラジル	(日本語) 日本語教師 (現地語) Professora de Língua Japonesa	○新規 ○交替 (3代目)	○不問 ○男性 ○女性	○不問 ○要職歴 ○職歴不要	ポルトガル語(リスボン語)がわかる人 暑さに強い人 自信がある人

配属団体名 (日本語) モンテアレグレ日伯文化協会 高谷東夫
 (代表者名) (現地語) Associação Cultural Nipo Brasileira de Monte Alegre. Haruo Takatani

勤務先名 (日本語) モンテアレグレ日本語学校 高谷幸子
 (代表者名) (現地語) Escola de Língua Japonesa de Monte Alegre. <配属団体名と同一の場合は記入不要>
Sachiko Takatani

勤務先住所 (日本語) ブラジル国パラ州モンテアレグレ市パウロ六世公園
 (現地語) Placa Paulo VI, Monte Alegre, Pará - Brasil TEL(093-533-1438)

都市環境:
 主要都市(サンタレン)から(北東)へ約(90)Km/交通手段(舟)で(6.5)h
 主要都市(ベレン)から(西)へ約(650)Km/交通手段(飛行機)で(3)h

具体的事業内容(資料、写真等添付)
 ・日系、非日系を問わず、日本語、並びに日本文化に関心を持つ人々が対象で、年齢理解度、ブラジル学校の時間割も考慮してクラス分けをし、昼間と夜間に授業を行う。
 ・地域の人々を対象に公開講座を年に5、6回開き、折紙や金おこしを指導する。

気候風土(乾期・雨期、気温、防寒対策、防虫対策、風土病等)、周辺日系人社会の概況(写真等添付)
 ・雨期(1~6月)、乾期(7~12月)を通じて季節の別、朝夕と昼間の温度差がある。(24℃と37℃前後)
 ・健康と衛生に注意しておけば、虫の害や風土病は心配なし。

生活使用言語 日本人一世とゆかり二世以外の会話はすべてポルトガル語

日用品、食料品、衣料品等(価格、品質、入手手段等の具体例、商店街等の写真添付)
 ・アンパンの調味料は一切ないが、日本食店では、日本米(お米)を売っており、インスタント食品も入手可能。
 ・手頃な値段で売っている食料品も多くあり、衣類、日用品は豊富にある。
 ・生活必需品以外の物は入手するのに困難がある。

青年の職種に関する専門品、書籍等(価格、品質、入手手段等の具体例)
現地では入手不可だが、インターネットでサイトや日本から取り寄せることはできる。

青年の個人的使用(生活)のため携行が不可欠または望まれるもの ビタミン剤、携帯電話、パスポートカード、自分用のコンピュータ、小型(手のひら大)ホットキス、コンタクトレンズやめがねの予備、変圧器、デジタルカメラ関係の部品、美白化粧品(中には日焼け止めも)、防犯装置(旅行時使用)、日本茶壺

要請職種: 日本語教師 配属団体名: モンテアレグレ日伯文化協会

要請理由 (青年派遣の目的)

2度にわたり青年ボランティアに指導して頂いた結果、日本や日本文化への関心が高まり、日本語熱も少しずつ高くなるようになってきている。その火を絶やさず、かき止めるためにも、今の日本の事を一杯知っている(身につけている)青年が継続して来てくれること、学習者も父兄も期待している。
そして、2世からも教師を生かして続けていきたいと考えているので、そのための人材をかつ、並みじく指導をお願いしたい。

要
請
概
要

青年の地位 (日本語) 日本語教師
(現地語) Professora de Língua Japonesa

青年の具体的業務内容及び最低限必要な技術能力 (具体的に)

- ・週日(月~金): 午後と夜 - 日本語の授業 (1クラス週3時間の割合)
- ・週末(土): 2,3ヶ月に1度の割合で午後 公開講座 (折り紙や金おこりなど)
- ・月/回発行の協会新聞の日本語版担当
- ・初級から中級, 中級以上への指導力

同僚等スタッフの詳細 (人数・経験・地位・能力・職場使用言語)

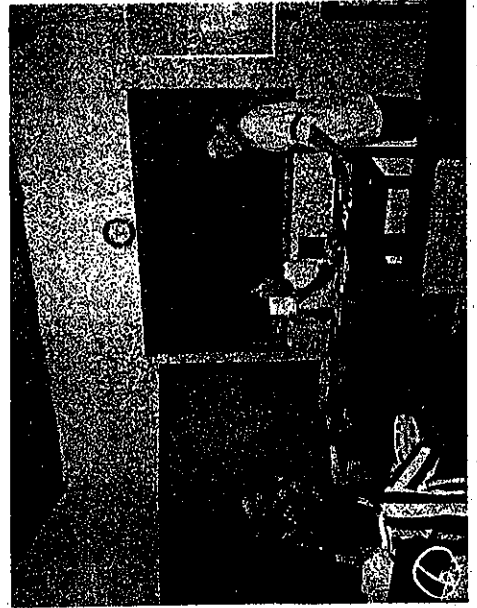
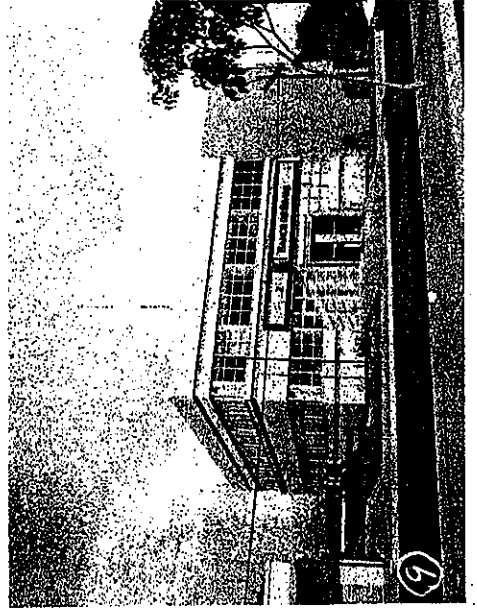
一世 (長崎県生身) 女性, 開校青年が急に辞めたため、父兄代表として、5年前から指導に当る。日本語教師としての日本の資格は持っていないので、ベレンでの研修会や各種研修会(汎米教師研, 交流基金研修)などに参加して、勉強している。
在伯26年、52才。

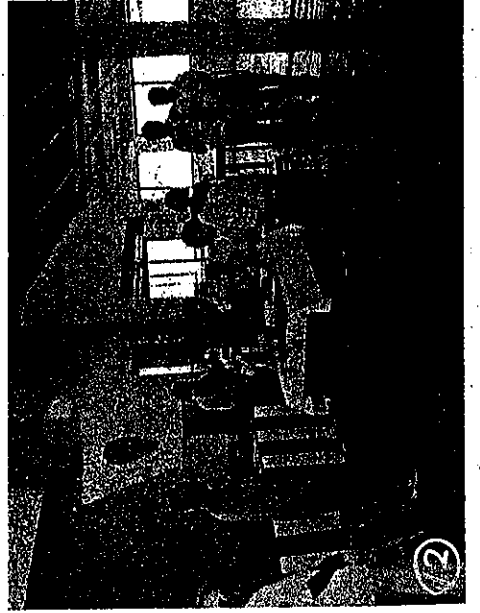
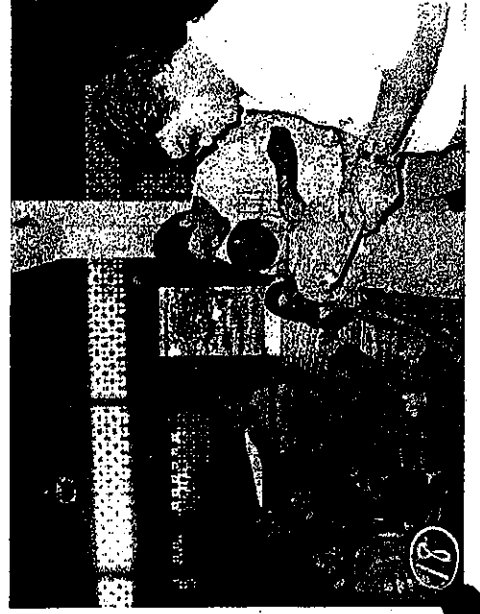
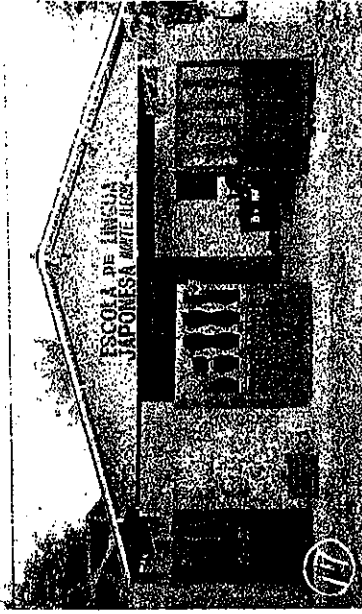
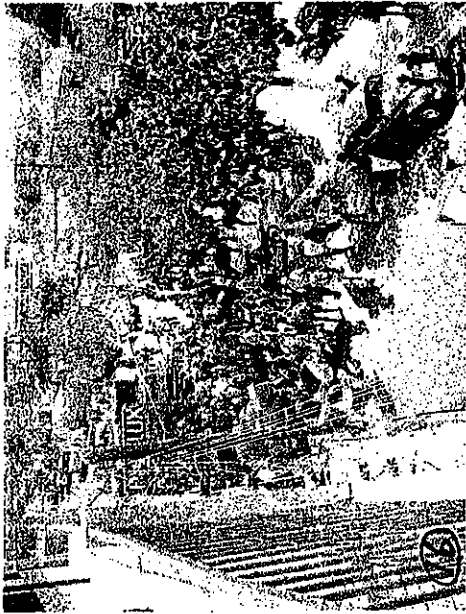
指導対象等の情報 (人数・年齢・能力水準・日常使用言語)

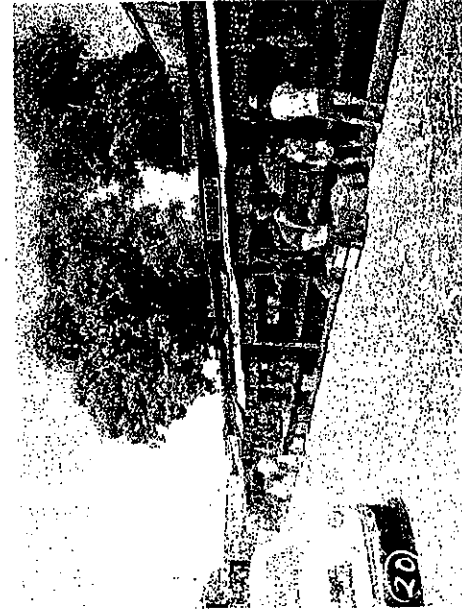
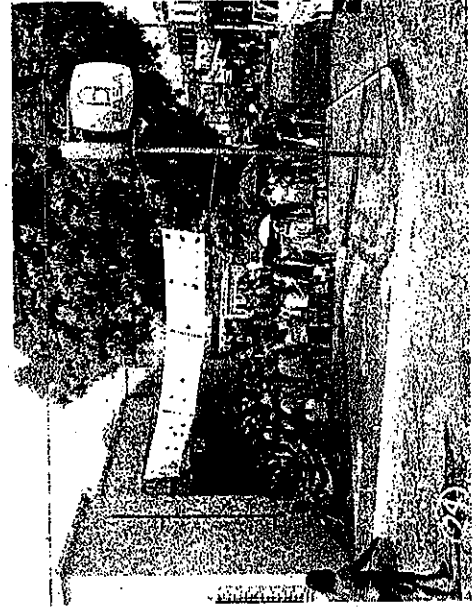
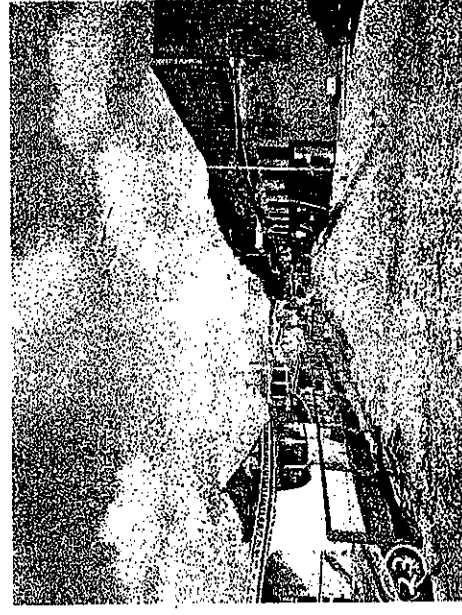
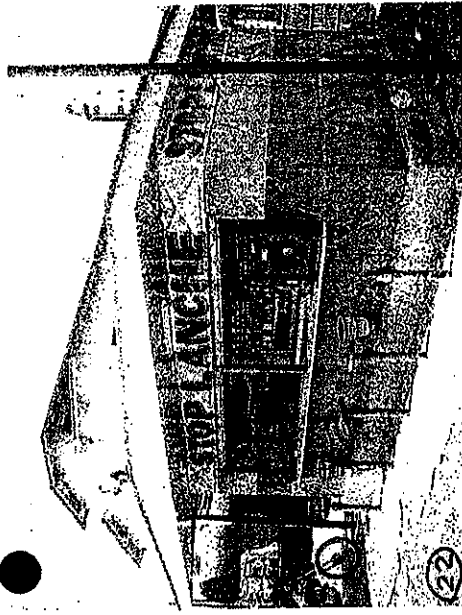
- ・学習者の入れ替わりがあるが、20名前後の10代から成人の生徒で、日系、非日系の別なく受け入れている。生徒間の言語は100%ポルトガル語。
- ・初級会話のみ、クラスから中級(能力試験で級合格者)のクラスまで、理解度に差があるので、クラス分けして小人数(2名~5名)での指導をしている。
- ・ポルトガル語の説明があると生徒の理解が早い。

青年が使用する設備、機材、教材等の詳細 (機種名等の詳細、設備の写真等添付)

Windows 98, Wordは日本語入力可 (JICAからの寄贈)







学校名	モンテアレグレ日本語学校 Escola de Língua Japonesa de Monte Alegre	代表者 高谷幸子	地区名 モンテアレグレ
住所	Praça Paulo VI N° 110 Monte Alegre PA	CEP : 68220-000	TEL : 031-93-533-1438 FAX :
郵便物 宛先	上に同じ	上に同じ	e-mail:
運営団体	モンテアレグレ日伯文化協会 Assic. Cultural Nipo Brasileira de Monte Alegre	代表者 高谷東夫	TEL : FAX : 031-93-533-1241
<p>学校の歴史及び教育目標 1982年3月モンテアレグレ日伯文化協会直轄の日本語学校として発足、現在に至る。 教育目標は、簡単な日常会話ができ、協調性を持った人材を育てる。</p>			
<p>年間の主な行事 2月 始業父兄会 6月 学習運動会・七夕 8月 父兄会 10月 スピーチコンテスト (校内) 12月 学習運動会・終業 * 日伯協会の行事に参加 2月 運動会 5月 母の日 7月 ピクニック 8月 父の日 9月 独立記念祭</p>			
<p>主な教育内容 (特色あるもの) 日本語教育だけでなく、音楽や図工などブラジルの学校で経験できない分野も授業に取り入れている。(専門の指導者がほしい)</p>			
<p>学校が住所する地域の概況 (日系社会の世帯数、他の日語校の有無など。) 日系人34世帯。他に日本語学校無し。 住宅地の一面にあり、生徒は歩いて通学できる距離に居住。</p>			

所有備品	
①. テープレコーダー ②. テレビ ③. ビデオ 4. コピー機 5. ワークプロ ⑥. コンピューター 7. 電話 8. ファックス 9. その他 今、特に必要なものがあれば、(コピー機)	
授業料	R\$ (10,00) /月 年間 (9) ヶ月徴収
入学金	R\$ (15,00) 教材費 R\$() その他 ()
生徒数	1. とてもへっている ②. ややへっている 3. かわらない 4. ふえてきてる
教員数	1. とてもたりない 2. ややたりない ③. ちょうどよい 4. ゆとりがある
設備備品	1. とてもたりない 2. ややたりない ③. ちょうどよい 4. ゆとりがある
財源	1. 月謝のみ 2. 運営団体の資金のみ ③. 両方 4. その他
経営状況	①. とてもくるしい 2. ややくるしい 3. ちょうどよい 4. ゆとりがある

クラス名	単・複	担当名	生徒数	年齢	使用教科書・副教材	授業時間/1日	日数/週	年間授業時間
赤組	単式	高谷幸子	4	11~13	やさしいにほんご初級2、毎日の聞き取り 50日(上)	1	3	114
白組	単式	高谷幸子	1	14~	絵入り日本語作文入門・毎日の聞き取り 50日(上)	1	3	114
緑組	単式	高谷幸子	2	10~12	やさしいにほんご初級1・かな入門	1	3	114
黄組	単式	岡田倫子	5	13~19	どんどん読めるいろいろな話 毎日の聞き取り50日(下)	1	3	114
青組	単式	岡田倫子	3	20~26	はじめのいっぽ・みんなの日本語	1	3	114

備考							
教員 (校長 * 教頭 * 教師 * 時間講師 * 助手 * 青年ボランティアなど)							
職名	氏名	年齢	世代	第一言語	教師歴	研修歴	担当クラス
教師	高谷幸子	51	1世	日本語	5	国際交流基金在外 法人日本語教師	赤組・白組・ 緑組
青年ボ	岡田倫子	28					黄組・青組

年齢	生徒数	1世	2世	3世	4世	5世	混血	非日系
7歳未満								
7～10歳	1						1	
11～15歳	8		2				6	
15歳以上	6		3				1	2
合計	15		5				8	2

日系社会青年ボランティア派遣要請書

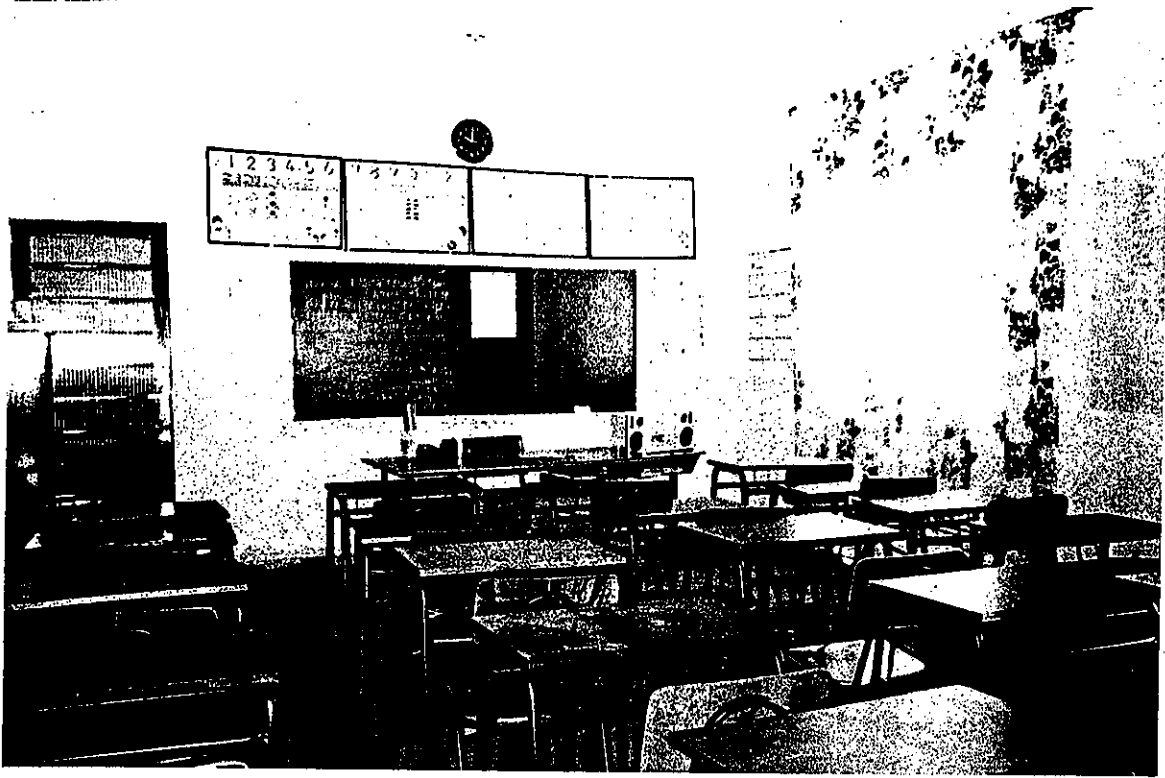
030-19

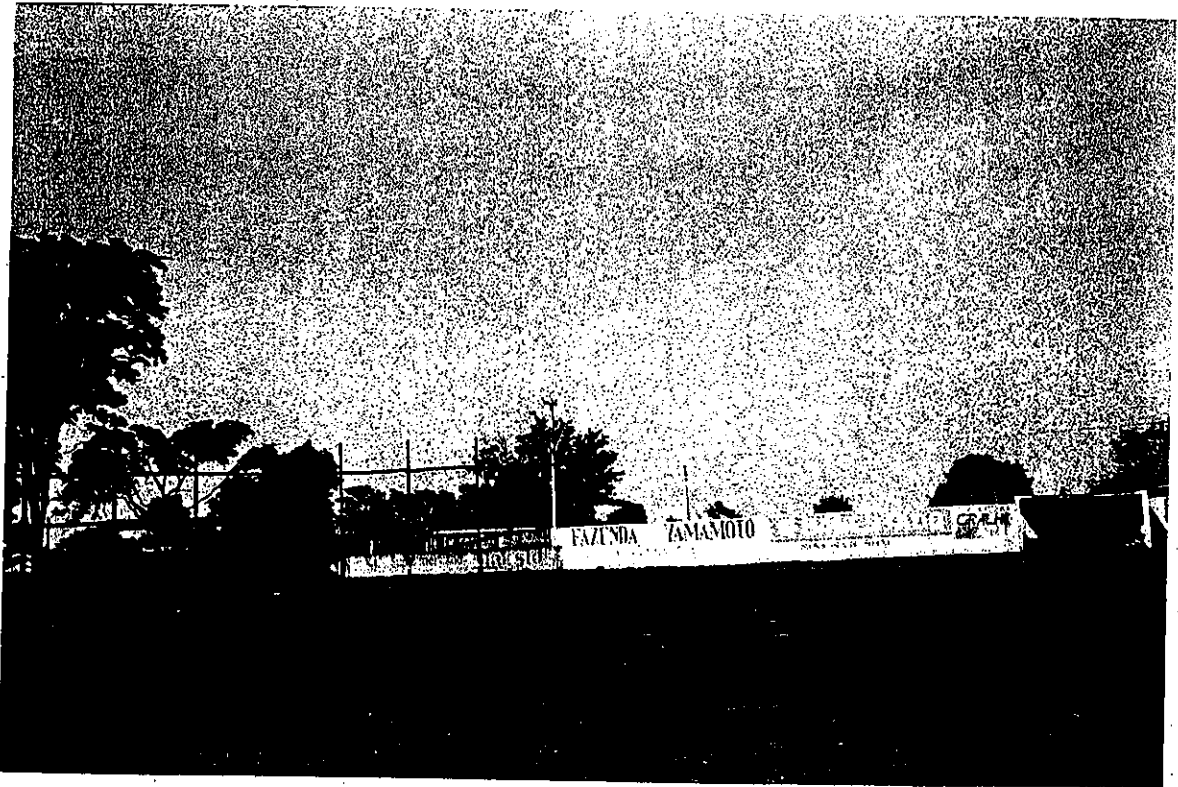
作成者氏名:

作成者所属:

国名	要請職種名	希望性別	希望経歴	(活動に不可欠な) 資格条件
ブラジル	(日本語) 日系日本語学校 (現地語)	不問 男性 女性	不問 要職歴 職歴不要	日本語教師要請講座420h 修了者。児童教育指導の経験者
配属	配属団体名 (日本語) アモレイラ文化体育協会 (代表者名) (現地語)			
	勤務先名 (日本語) アモレイラ日本語学校 (代表者名) (現地語)	(配属団体名と同一の場合は記入不要)		
	勤務先住所 (日本語) AV. PREFEITO ANTONIO FRANCISQUINHO 1221 (TEL) (現地語)			
概要	都市環境	主要都市(ロンドリナ)から(東)へ約(70)km		交通手段(バス)で約(1)時間
	具体的事業内容(資料、写真等添付) 地域の日系社会の文化、教育、スポーツ、各種事業の実施 日本語学校経営、学芸会、カラオケ大会、運動会等			
要請	要請理由(青年派遣の目的) 昨年12月まで18年間専任教師を勤められた宇田ハツエ先生が高齢のため引退され 助教の高袋マサ(56才)一人ではおぼつかないため本校専属教師の派遣を要請します			
	青年の地位 (日本語) 日本語教師 (現地語)			
	青年の具体的業務内容及び最低限必要な技術能力(具体的に) 月曜から金曜まで週5日午後1時から4時まで7才~13才までの生徒対象に 助教と共に日本語授業をして頂く方。			
	同僚等スタッフの詳細(人数・経験・地位・能力・職場使用言語)	経験2年 パリナ州立師範大学2年		
概要	指導対象等の情報(人数、年齢、能力水準、日常使用言語) 17人 7才~13才 能力試験生徒全員受験合格記録			
	青年が使用する設備、機材、教材等の詳細(機種名等の詳細、設備の写真等添付) ヒアゴ、テープレコーダ、コンピュータ			
生活	気候風土(乾期・雨期、気温、防寒対策、防虫対策、風土病等)、周辺日系人社会の概況(写真等添付) 温暖=最高32度 最低5度=真期に若干蚊が出るが網戸を付けることが 可能 風土病なし 防寒対策は特に不用			
	生活使用言語 日本語が広範囲に通じる			
	日用品、食料品、衣料品等(価格、品質、入手手段等の具体例、商店街等の写真添付) 生活必需品の入手は地元商店で不自由しない。 スーパー、薬局、病院			
環境	青年の職種に関する専門品、書籍等(価格、品質、入手手段等の具体例) 日本語関係の当地で使用している教材等は一通り揃っているが 日本の最新書籍はサンバロロから取り寄せる必要がある			
	青年の個人的使用(生活)のため携行が不可欠または望まれるもの 炊飯器、ポット、コーヒーマカ、電気カミシロ、男性用他フック機があると便利 20V用トランスがあるが日本の機械製品が使える			







日系社会青年ボランティア派遣要請書

030-20

作成者氏名:

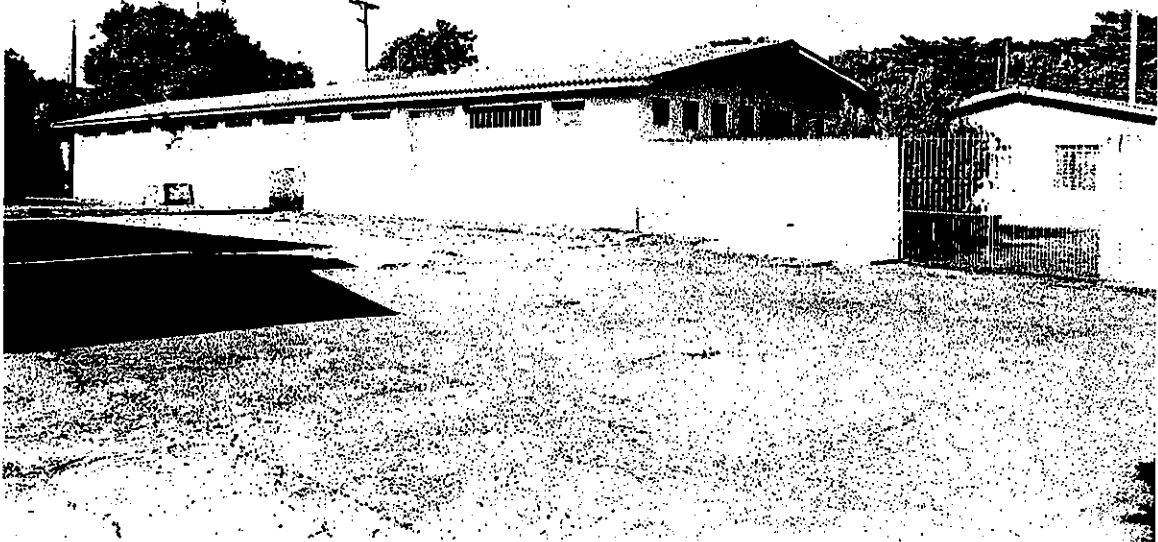
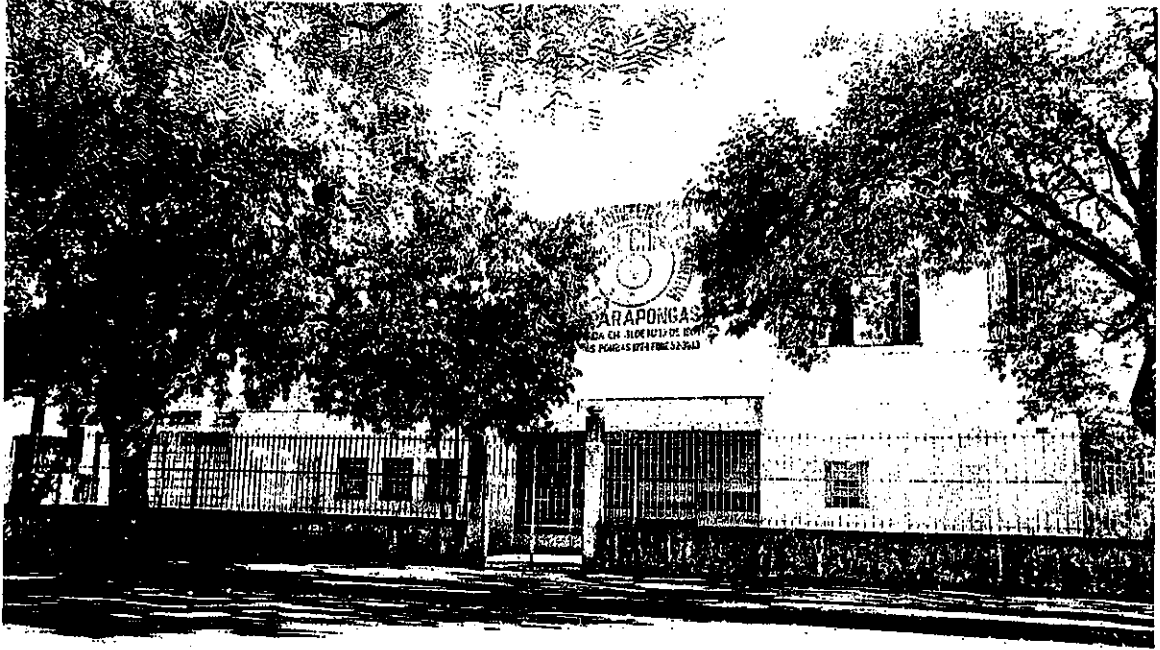
作成者所属:

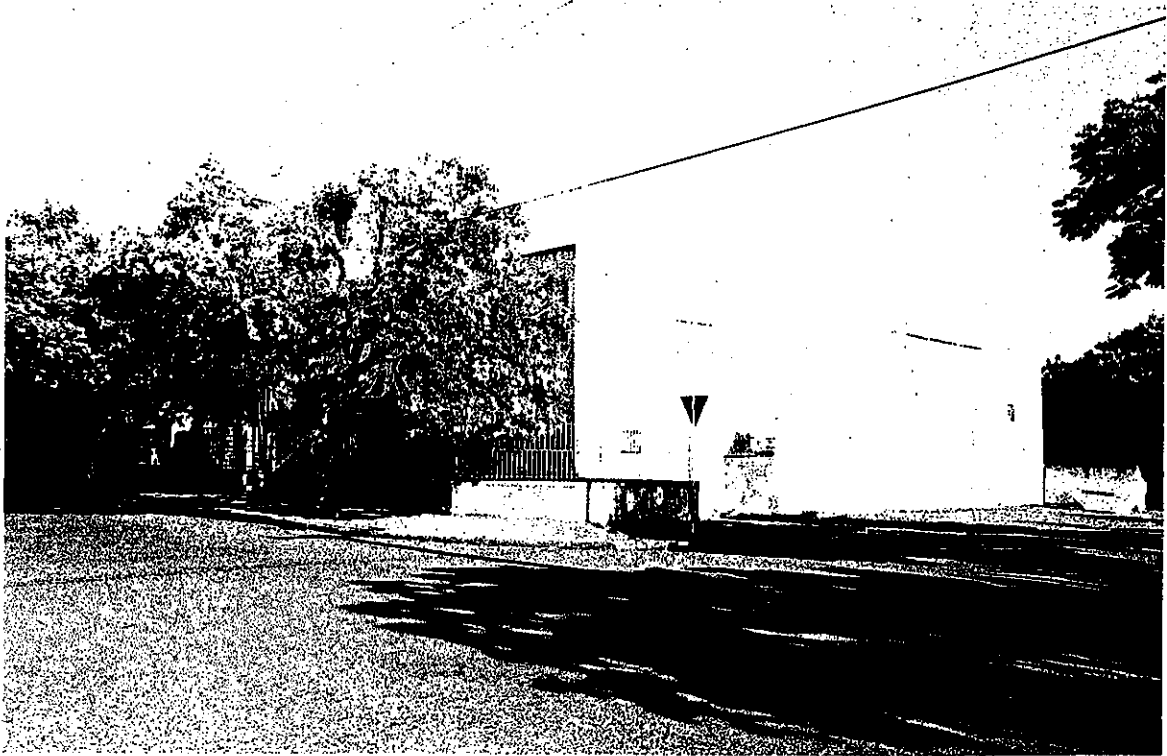
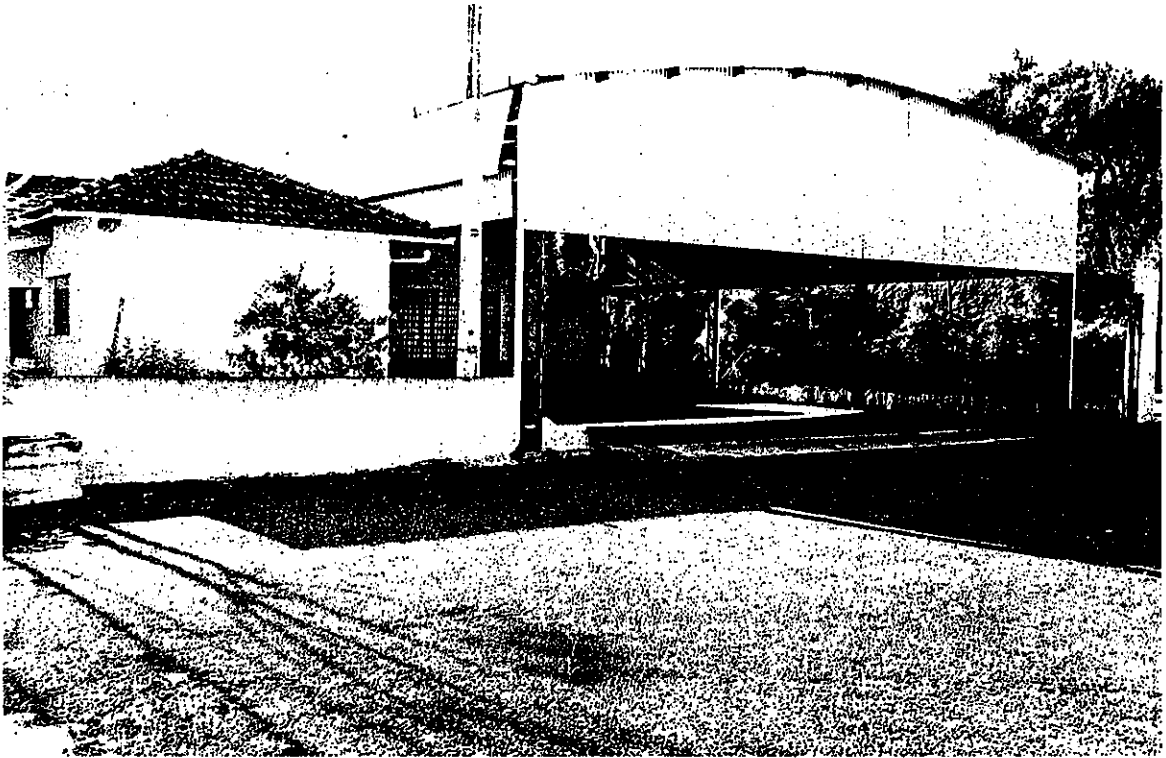
国名	要請職種名	区分	希望性別	希望職種	(活動に不可欠な)資格条件
ポルトガル	(日本語) 日本語教師 (現地語) ESCOLA JAPONESA	○新規 ○交替 (3代目)	<input checked="" type="checkbox"/> 不問 ○男性 ○女性	○不問 <input checked="" type="checkbox"/> 要職歴 ○職歴不要	大卒。教員免許。外国語としての日本語教育経験者。
配属概要	配属団体名 (日本語) アソシカス文化体育協会 (代表者名) (現地語) ASSOCIAÇÃO CULTURAL ESPORTIVA DE ARAPONGAS				
	勤務先名 (日本語) アソシカス文化協会内 日本語学校 (代表者名) (現地語) ESCOLA JAPONESA DA ASSOCIAÇÃO <配属団体名と同一の場合は記入不要>				
	勤務先住所 (日本語) RUA JOSE BASSO 1774 アソシカス市 (現地語) RUA DAS POMBAS 1774 ARAPONGAS PARANÁ TEL (043) 212-1289				
	都市環境: 主要都市 (ロンドン) から (西) へ約 (40) Km / 交通手段 (バス) で (1) h 主要都市 () から () へ約 () Km / 交通手段 () で () h				
	具体的事業内容(資料、写真等添付) 日本語学校を運営して53年経過している スポーツ 少年野球、ゲドボール、バドミントン、バスケットボール、ソフトボール 文化圏では 舞蹈、カラオケ、料理 事業を実施している				

生活環境	気候風土(乾期・雨期、気温、防寒対策、防虫対策、風土病等)、周辺日系人社会の概況(写真等添付) 年間平均気温の度位 暑くても10℃以下に下がること(15℃) 日本と同程度で過ごしやすい アソシカス市360家族内 日本人所属教 179家族
	生活使用言語 ポルトガル語
	日用品、食料品、衣料品等(価格、品質、入手手段等の具体例、商店街等の写真添付) 徒歩圏内に商店街があり 不足はない 大スーパー 数 日食も充分 日本ではとれない物のためお土産物 フラジールは多い
	青年の職種に関する専門品、書籍等(価格、品質、入手手段等の具体例) 交際具 徒歩圏内には 洋用品は不足がないと思う 日本語教材は 町には少ない
青年の個人的使用(生活)のため携行が不可欠または望まれるもの ワーキングマン 110V 使用のものを持参する必要がある	

要請職種：日系日本語学校教師 配属団体名：アズミガキスポーツ協会

	<p>要請理由（青年派遣の目的） 文協 学校関係者は日本語の必要性を痛感している者が多く、 それに対し現地の向学の人材が不足しているのが現状で、ここで青年を 日本から迎え入れ、遠く離れた日本語教育に活用させる目的</p>
要	<p>青年の地位（日本語） 日系日本語学校教師 （現地語）</p>
請 概	<p>青年の具体的業務内容及び最低限必要な技術能力（具体的に） 児童に対する外国語としての日本語教授能力</p>
要	<p>同僚等スタッフの詳細（人数・経験・地位・能力・職場使用言語） 学務委員が一名、日本語教師一名、経験年数6年、現地教師（女性） 日本語検定2級程度、日常ポルトガル語使用</p>
	<p>指導対象等の情報（人数・年齢・能力水準・日常使用言語） 幼稚園から小学校高学年まで児童30名前後、日本語能力は特に会話能力は非 常に低く、かつ程度、日常ポルトガル語使用</p>
	<p>青年が使用する設備、機材、教材等の詳細（機種名等の詳細、設備の写真等添付） テレビ、ビデオ、オルガン、教育には卓球室、合宿室、他、図書室、物置 会館隣接、教材は、ポルトガル語（ブラジル語）</p>





作成年月日：平成14年12月27日

日系社会青年ボランティア派遣要請書

03C-21

作成者氏名：伊藤 英士

作成者所属：ヴァルゼン・ボランティア文化体育協会

国名	要請職種名	区分	希望性別	希望職種	(活動に不可欠な)資格条件
ブラジル	(日本語) 日系日本語学校教師 (現地語) PROFESSOR DE LINGUA JAPONESA	○新規 ☑交替 (3代目)	○不問 ○男性 ☑女性	☑不問 ○要職歴 ○職歴不要	児童を対象とする 日本語教師

配属先概要	配属団体名 (日本語) ヴァルゼン・ボランティア文化体育協会 (会長: 高坂 パウロ)
	(代表者名) (現地語) ASSOCIAÇÃO CULTURAL E ESPORTIVA DE VARGEM GRANDE (PAULO KOSAKA)
	勤務先名 (日本語) ヴァルゼン・ボランティア日本語学校
	(代表者名) (現地語) ESCOLA DE LINGUA JAPONESA DE VARGEM GRANDE
	<配属団体名と同一の場合は記入不要>
勤務先住所 (日本語) サンパウロ州 ヴァルゼン・ボランティアパウリスチア市 エリアス・アルヴェス・ダ・コスタ大通り、496	
(現地語) AV. ELIAS ALVES DA COSTA, 496 VARGEM GRANDE PAULISTA. SP	
TEL(011) 4158-3660	
都市環境:	
主要都市 (サンパウロ市) から (西) へ約 (45) Km / 交通手段 (バス) で (1.5) h	
主要都市 (ソコバ市) から (南) へ約 (60) Km / 交通手段 (バス) で (1) h	
具体的事業内容(資料、写真等添付)	
1. 日本語学校を経営し、会員子弟及び地域の人達へ日本語指導と日本文化の紹介。	
2. 会員の親睦と児童の体育向上のため、各種スポーツ活動を行う。	

生活環境	気候風土 (乾期・雨期、気温、防寒対策、防虫対策、風土病等)、周辺日系人社会の概況 (写真等添付) 南回帰線帯で気候温暖。海岸山脈に近く、一年中涼しいが冬期は寒い日が多い。風土病は特になし。日系人の入植は古く、現在花卉、野菜栽培、商業などに従事。
	生活使用言語 ポルトガル語と日本語 (日系人が多いので、初めは日本語だけでも良い)
	日用品、食料品、衣料品等 (価格、品質、入手手段等の具体例、商店街等の写真添付) 市内に四軒のスーパーがあり、日用品、食料品も、サンパウロ市と変わりな値段で購入可。日本のスーパーでは日本食品、鮮魚等有り。
	青年の職種に関する専門品、書籍等 (価格、品質、入手手段等の具体例) 専門書、日本語の書籍はサンパウロ市で購入。価格はかなり高い。
	青年の個人的使用 (生活) のため携行が不可欠または望まれるもの 現地へ到着直後に使用する常用薬、冬物衣類は携行が望ましい。

要請職種：

配属団体名：

要請理由（青年派遣の目的）

1. 正しい日本語を身につけた日本語教師が不足している。
2. 日本の文化、正しい日本語を、生徒だけでなく、若い二世教師にも教えてほしい。又、青年ボランティアは、現地の若い教師から、ブラジル人の事情を知るといふ相剋効果も期待する。

要
請
概
要

青年の地位（日本語）
（現地語）

日本語教師
PROFESSOR DE LINGUA JAPONESA.

青年の具体的業務内容及び最低限必要な技術能力（具体的に）

児童を対象に日本語教師として、週5日の授業を行う。生徒の90%以上が入学時の日本語能力がゼロで、終了時には（8年制）日本語能力試験2級程度の能力をつけさせる。会話、読み書きその他、音楽、絵画、折り紙等、どれも一つひとつ指導できなければならない。現在、週に2時間、コンピュータによる授業があまりから、その方の指導を希望する。

同僚等スタッフの詳細（人数・経験・地位・能力・職場使用言語）

日本語教師3名。うち1名は青年ボランティア。2世の若い女性教師2名で、1名は既婚者。助手1名（3世で、当日本語学校卒業生）。日本語能力試験1級程度の能力を持ち、経験は3年～5年。職場での使用言語は日本語。

指導対象等の情報（人数・年齢・能力水準・日常使用言語）

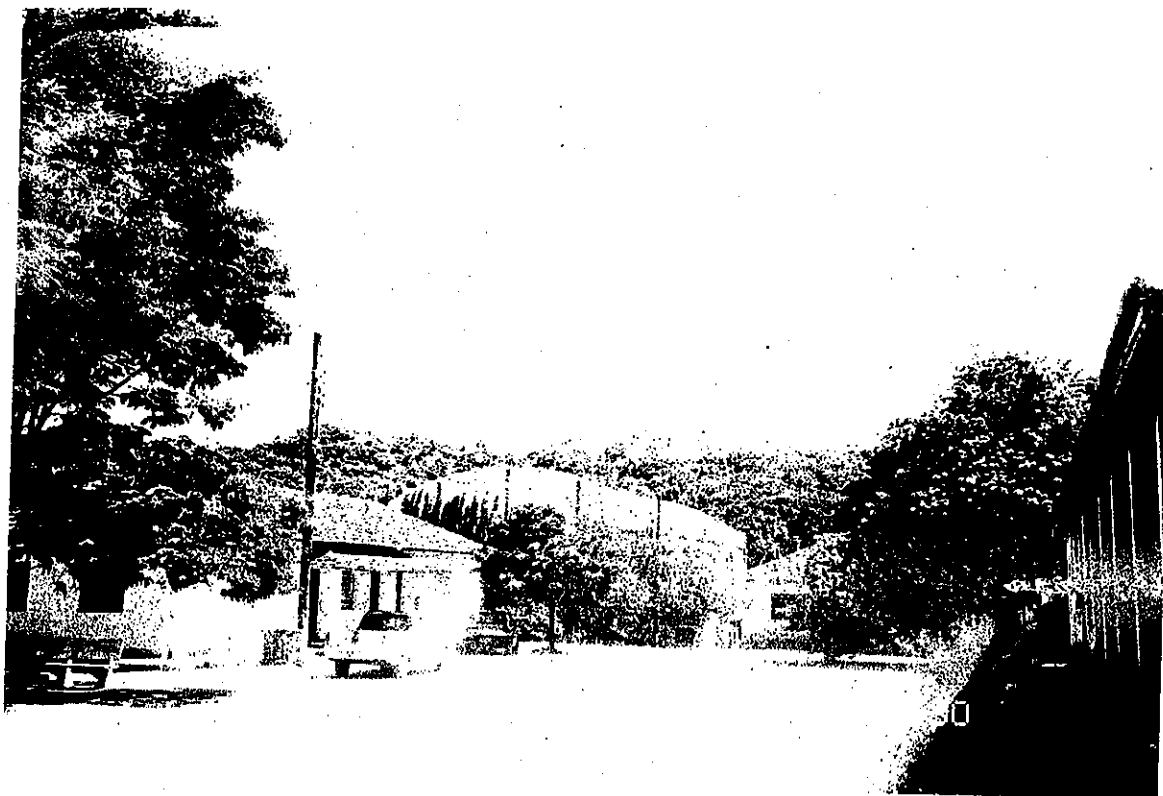
生徒の年齢は6才～15才。入学時の日本語力はゼロで、8年間に日本語能力試験2級程度の能力をつけさせる。授業での使用言語は日本語が主で、ポルトガル語も併用。

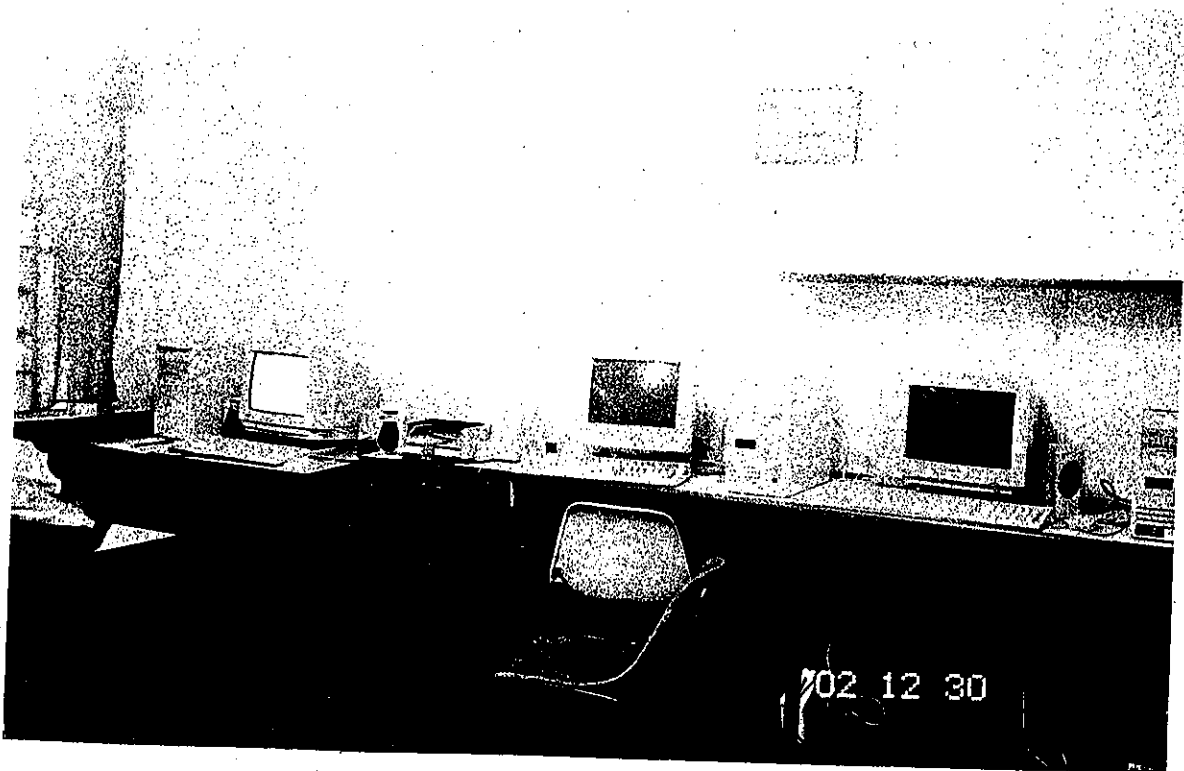
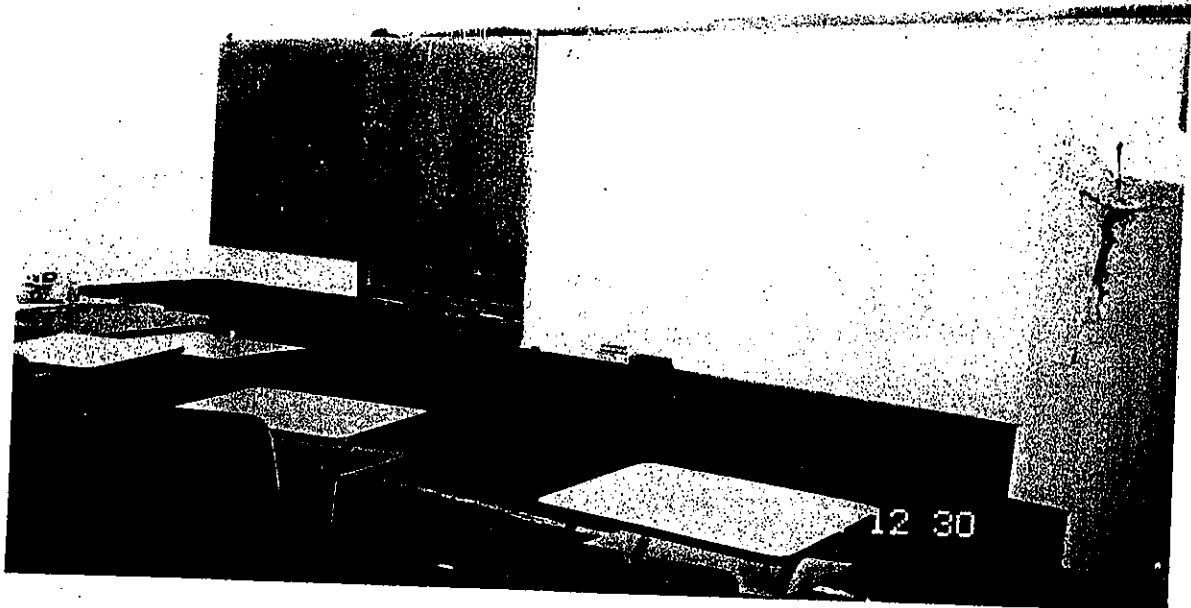
青年が使用する設備、機材、教材等の詳細（機種名等の詳細、設備の写真等添付）

教材 - 交流基金、凡人社の日本語教科書他、現地の「アリアス」「日本語普及センター」で作成した教科書を使用。初級のものには豊富だが、中級、上級のものは少ない。→(52X max)

機材 - パソコンが職員用1台、教室に9台。各種楽器。

設備 - 教室の他に、体育館、コート、野球場。





作成年月日: 2003年1月28日

日系社会青年ボランティア派遣要請書

030-22

作成者氏名: *Paulo S. Kuroki* 作成者所属: カンポグランデ日伯文化体育協会

国名	要請職種名	区分	希望性別	希望職種	(活動に不可欠な)資格条件
ブラジル	(日本語) 日系日本語教師 (現地語) PROFESSORA DE LÍNGUA JAPONESA	○新規 ○交替 (代目)	○不問 ○男性 ○女性	○不問 ○要職歴 ○職歴不要	日本語指導経験1年以上 (個人レッスンは除く) ポルトガル語力

配属団体名 (日本語) カンポグランデ日伯文化体育協会
 (代表者名) (現地語) ASSOCIAÇÃO ESPORTIVA E CULTURAL NIDO BRASILEIRA DE CAMPO GRANDE

勤務先名 (日本語) 四恩校 (しおんこう)
 (代表者名) (現地語) SHIONKO <配属団体名と同一の場合は記入不要>

勤務先住所 (日本語) アントニオ・マリア・コエーリョ 1068
 (現地語) RUA ANTONIO MARIA COELHO, 1068 TEL (67 321-0229)

都市環境:
 主要都市 (カンパウロ) から(北西)へ約(1100)Km / 交通手段(飛行機)で(1.5)h
 主要都市 () から()へ約()Km / 交通手段()で()h

具体的事業内容(資料、写真等添付)
 ・四恩校経営
 ・イベント、カラオケ大会など親睦交流、空手、サッカーなどスポーツ活動及び文化活動

気候風土 (乾期・雨期、気温、防寒対策、防虫対策、風土病等)、周辺日系人社会の概況 (写真等添付)
温度 25~35℃, 風土病なし、都市型の大きな日系社会をかかえている。

生活使用言語 ポルトガル語

日用品、食料品、衣料品等 (価格、品質、入手手段等の具体例、商店街等の写真添付)
買物には特に別に問題ない

青年の職種に関する専門品、書籍等 (価格、品質、入手手段等の具体例)
できるだけ、ご自分の普段使用する専門、書籍等は持参した方がよい。

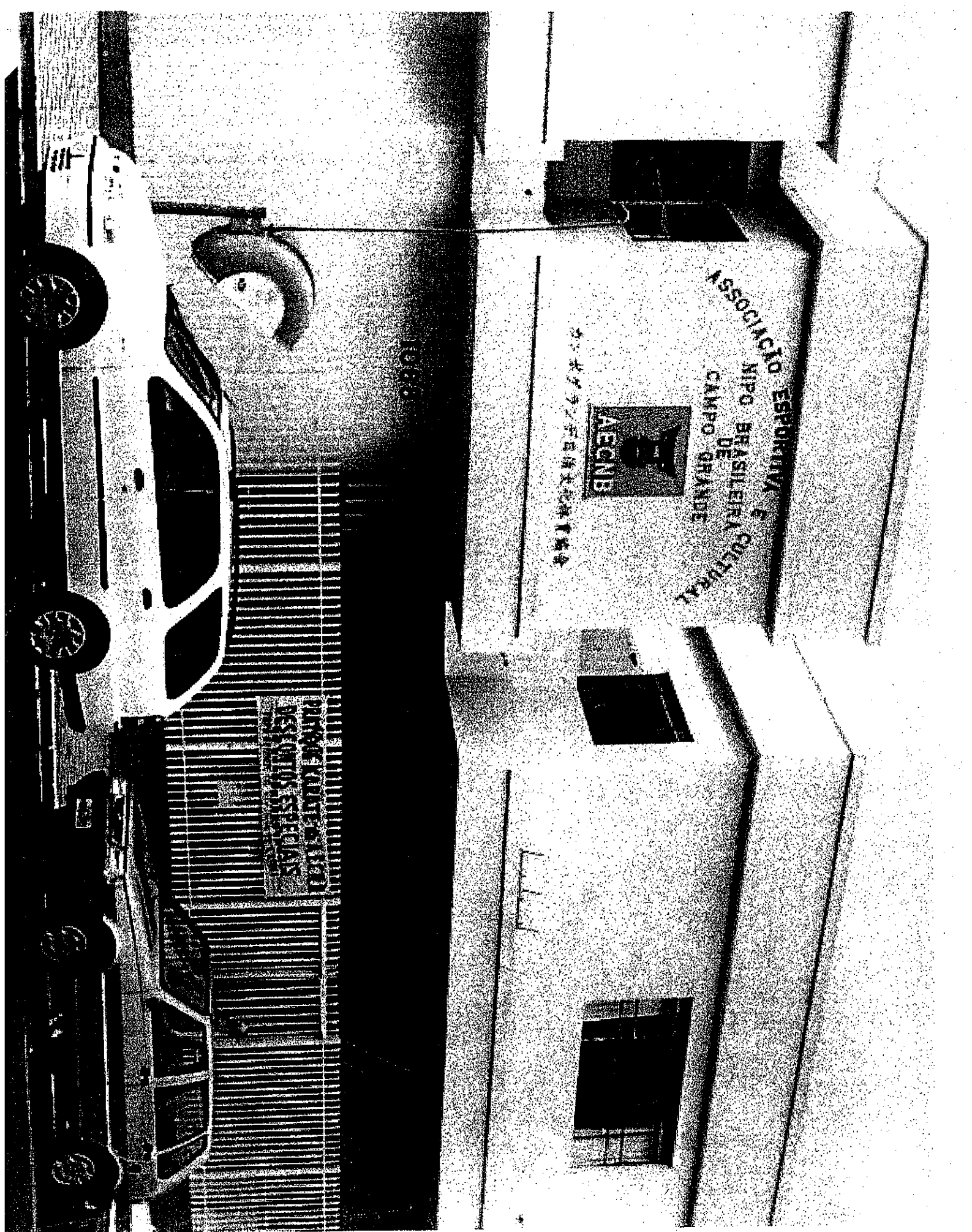
青年の個人的使用 (生活) のため携行が不可欠または望まれるもの
電気釜は持ってきた方がいい。また日本製のワプロのカートリッジ必要

要請職種：~~日本語教師~~ ~~日本語教師~~

配属団体名：カンボジア日伯文化体育協会

	<p>要請理由 (青年派遣の目的) 直接授業を実際やっていただいて、現地日本語教師を指導してほしい。</p>
要	<p>青年の地位 (日本語) 日本語教師 (現地語)</p>
請	<p>青年の具体的業務内容及び最低限必要な技術能力 (具体的に) 一日3時間くらいの授業を受けもつらい。会話教育を進める上で、 必要な知識と技術を持ちあわせていること</p>
概	
要	<p>同僚等スタッフの詳細 (人数・経験・地位・能力・職場使用言語) スタッフ人数4人、経験1~3年、地位校長1人他3人 職場使用言語ポルトガル語と日本語</p>
	<p>指導対象等の情報 (人数・年齢・能力水準・日常使用言語) 5才~16才 約53人、初級前半~中級前半、日常使用言語ポルトガル語</p>
	<p>青年が使用する設備、機材、教材等の詳細 (機種名等の詳細、設備の写真等添付) テラード、コンピューター、ビデオ、TV等あり。</p>

(R)

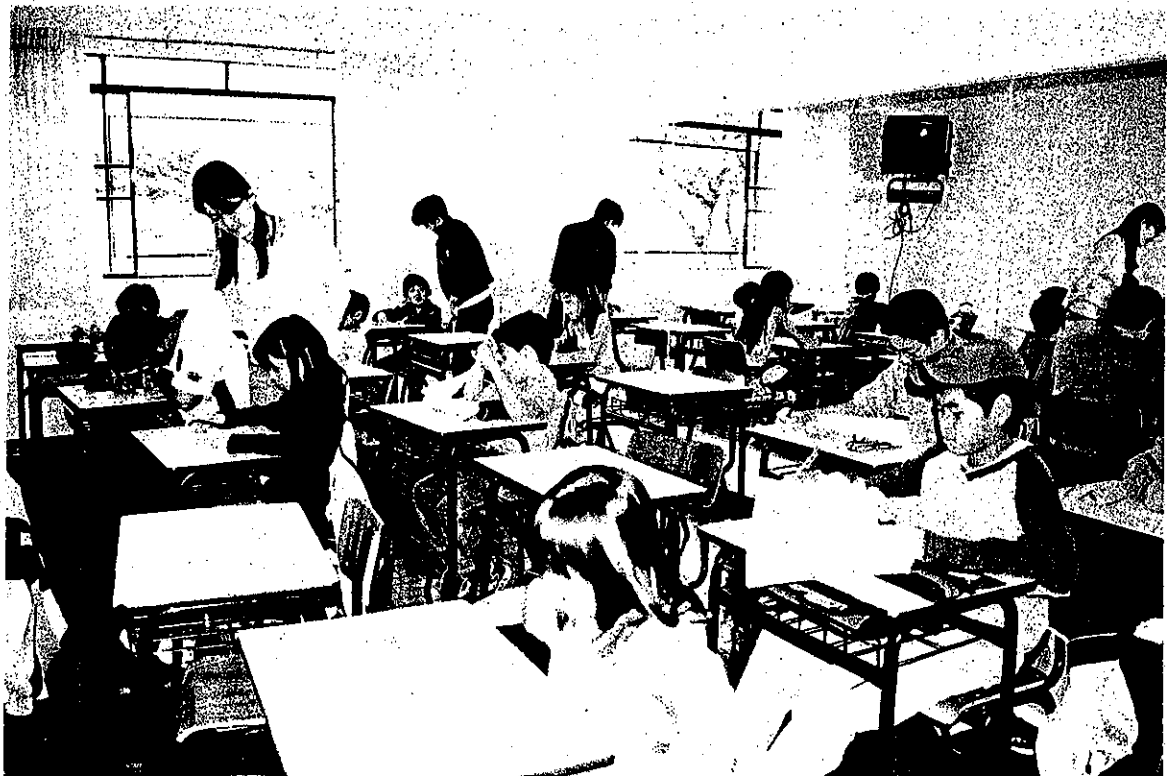
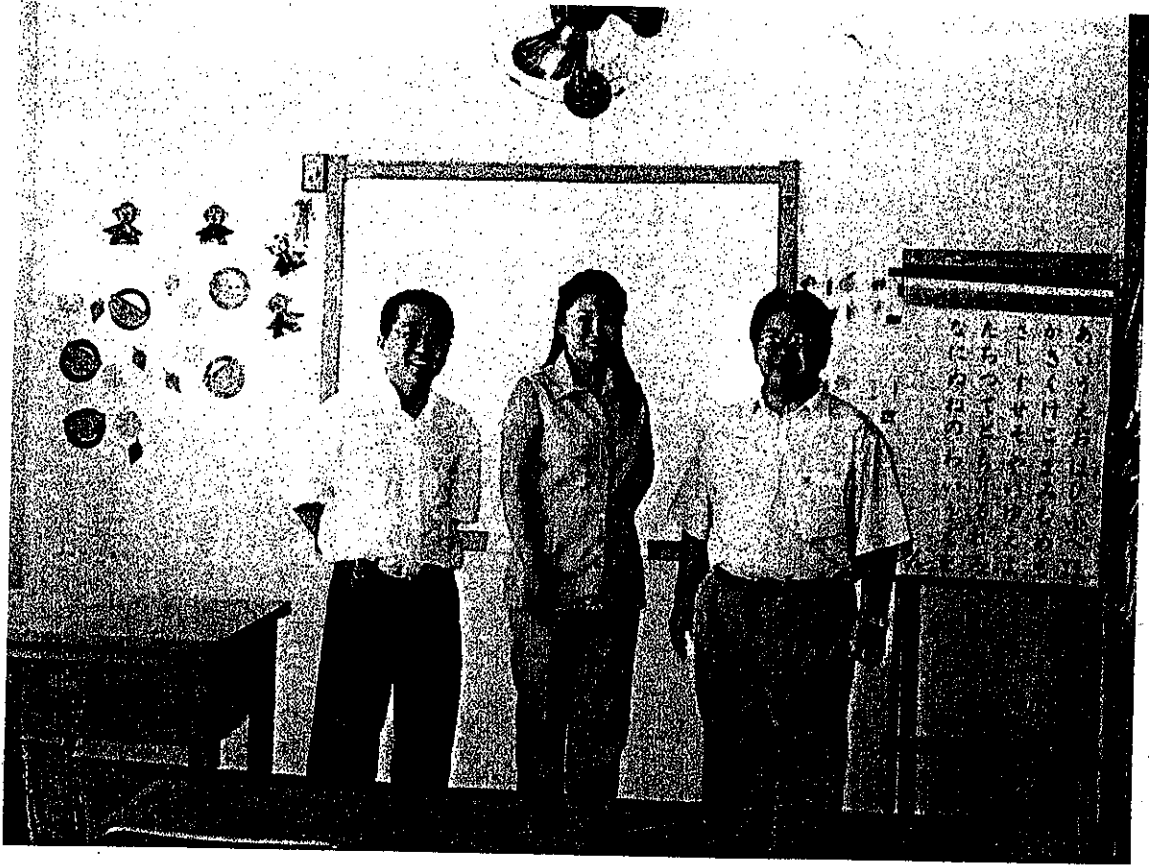


ASSOCIACAO ESPORTIVA E CULTURAL
NIPPO BRASILEIRA DE
CAMPO GRANDE



カキヲラニテヨ日保大和会 事務局

PARQUE KALEIDOSCOPIO
DE JARDINS SPECIAIS



日系社会青年ボランティア派遣要請書

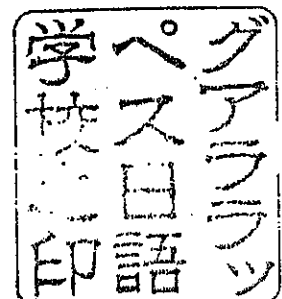
03C-23

作成者氏名：中山 勇貴

作成者所属：7777ペス日伯文化協会

国名	要請職種名	区分	希望性別	希望職種	(活動に不可欠な)資格条件
ブラジル	(日本語) 日系日本語学校 (現地語) PROFESSOR JAPONESA	○新規 ○交替 (代目)	○不問 ○男性 ○女性	○不問 ○要職歴 ○職歴不要	日本語教育経験
配属先概要	配属団体名 (日本語) 7777ペス日伯文化協会 (代表者名) (現地語) ASSOCIACAO ESPORTIVA E RECREATIVA DE GUARARAPES.				
	勤務先名 (日本語) 7777ペス日本語学校 (代表者名) (現地語) ESCOLA LINGUA JAPONESA	<配属団体名と同一の場合は記入不要>			
	勤務先住所 (日本語) ブラジル国パラナ州7777ペス市カンポス・ソレイス通り1163番地 (現地語) RUA CAMPOS SOLEIS, 1163, GUARARAPES, SP, BRASIL TEL (018) 661-1633				
	都市環境： 主要都市 (カンポス・ソレイス市) から(北西) へ約(550)Km / 交通手段(バス)で(6)h 主要都市 (マナウス市) から(西) へ約(25)Km / 交通手段(バス)で(30)分				
	具体的事業内容(資料、写真等添付) 1926年日本人入植開始。1957年7777ペス日伯文化協会設立。日系コミュニティの親睦と、日本文化の継承と目的を以て活動。日語校、運動部、婦人会、音楽部がある。				

生活環境	気候風土(乾期・雨期、気温、防寒対策、防虫対策、風土病等)、周辺日系人社会の概況(写真等添付) 春 9月20日 - 12月21日 夏 12月21日 ~ 3月20日 秋 3月20日 - 5月6日 冬 5月6日 - 9月22日 気候(平均気温28度 海抜 357m 6月5日7月1日間の日照時間 29-31時間の日照時間)
	生活使用言語 ポルトガル語
	日用品、食料品、衣料品等(価格、品質、入手手段等の具体例、商店街等の写真添付) 日用品はスーパーで購入できる。但し、日本製食品・化粧品等は購入不可。
	青年の職種に関する専門品、書籍等(価格、品質、入手手段等の具体例) 日本製の靴は購入可能。但し、価格が高くなる。持参が必要。
青年の個人的使用(生活)のため携行が不可欠または望まれるもの 炊飯器 トートバッグ 下着類 洗濯機 掃除機	



要請職種：日系日本語教師

配属団体名：ペラス日本語協会

要請理由（青年派遣の目的）

ペラス日本語学校A（日系子弟に対する日本語教育のため）

要
請
概
要

青年の地位（日本語）

日本語教師

（現地語）

PROFESSOR OF LINGUA JAPANESE

青年の具体的業務内容及び最低限必要な技術能力（具体的に）

生徒の担任、日系人の子弟に対する日本語の初級から中級までの日本語能力試験の級後指導

同僚等スタッフの詳細（人数・経験・地位・能力・職場使用言語）

現任の日本語教師は3名、日本語を母語とする通訳員

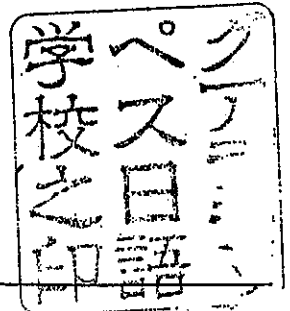
指導対象等の情報（人数・年齢・能力水準・日常使用言語）

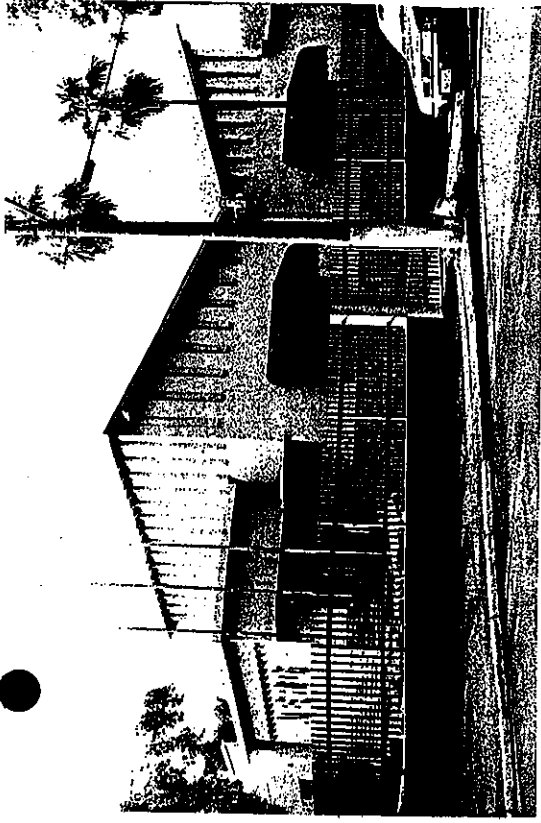
生徒数40名、母語は日本語、日本語能力試験の級後指導のため

青年が使用する設備、機材、教材等の詳細（機種名等の詳細、設備の写真等添付）

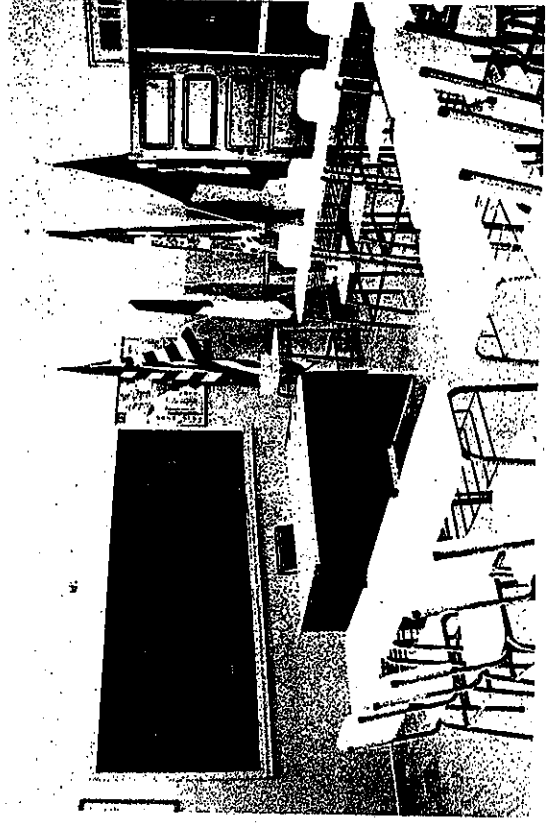
キーボード、プリンター、コピー機、ビデオ

使用教材は基礎日本語、1～7レベルを使用。昨年度はビデオ教材

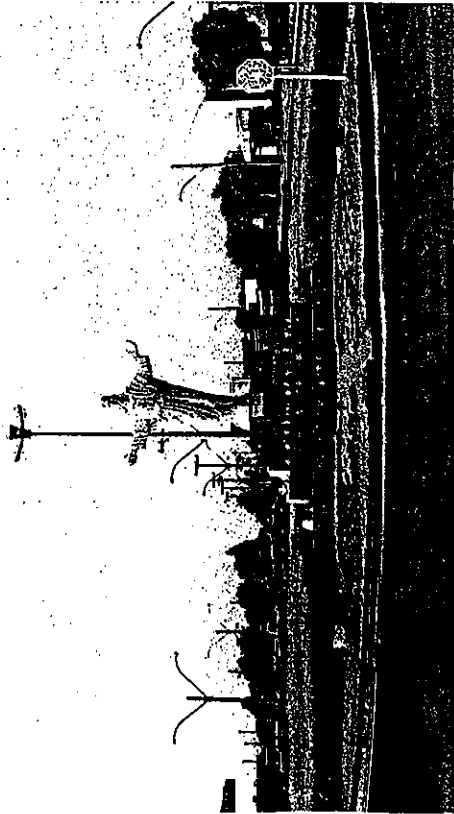




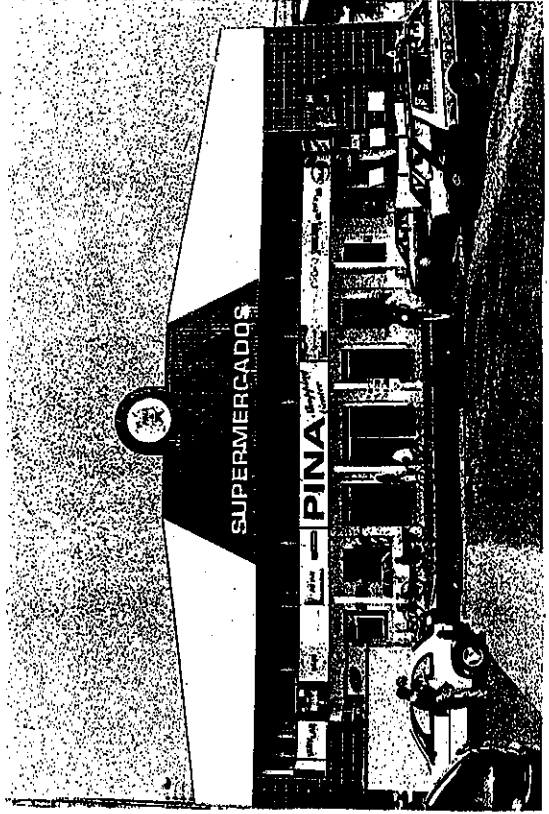
グアララペス 日伯文化協会 { 全景 日本語校も一所にあります。 }



グアララペス 日本語学校の教室 { 2教室があります。 }



グアララペス 市入り口 { 国道より三キロ }



グアララペスのスーパー { 日用品、、食品、、野菜、、があります、 }



日系の商店、（グアララペス市の繁華街にあります。）



グアララペスの郵便局（グアララペス市役所前にあります。）



ブラシル銀行グアララペス 支店（公園前にあります。）

日系社会青年ボランティア派遣要請書

03C-24

作成者氏名：志方倫子 作成者所属：サンミゲルアカンジョ日本語学校

国名	要請職種名	区分	希望性別	希望職種	(活動に不可欠な)資格条件
ブラジル	(日本語) 日系日本語学校 (現地語) Professor de lingua japonesa	○新規 ⊗交替 (2代目) (通算3代目)	⊗不問 ○男性 ○女性	○不問 ○要職歴 ⊗職歴不要	外国語としての日本語教育を少しでも学んだ経験を持つ人

配属先概要	配属団体名 (日本語) サンミゲルアカンジョ文化協会 (藤川 アントニオ) (代表者名) (現地語) Associação Cultural e Recreativa São Miguelense (Antonio Fujikawa)
	勤務先名 (日本語) サンミゲルアカンジョ日本語学校 (教育担当理事 藤原ますお) (代表者名) (現地語) (Diretor Educacional Masuo Fujiwara) Escola de Língua Japonesa de São Miguel Arcanjo <配属団体名と同一の場合は記入不要>
	勤務先住所 (日本語) Rua Comend. Dante Carraro, 1168 (現地語) São Miguel Arcanjo, Est. de S. P. BRASIL TEL((15)-279-1158)
	都市環境： 主要都市 (サンパウロ) から(南西)へ約(180)Km / 交通手段(バス)で約4h 主要都市 (ソコカーバ) から(南西)へ約(90)Km / 交通手段(バス)で約2h
具体的事業内容(資料、写真等添付) 文化協会の主な事業は、日本語学校経営の他日本人会館等でスポーツ、カラオケ、ダンス等を行っている。スポーツは、ピラティス、水泳、バレ、サッカー、ゲートボール、陸上競技など。日本人親睦のための行事(運動会、敬老会、父の日、母の日...)、年一回の巡回医療。	

生活環境	気候風土 (乾期・雨期、気温、防寒対策、防虫対策、風土病等)、周辺日系人社会の概況 (写真等添付) 高度が高いので(700メートル)、夏も比較的しおやすい。冬は、年に3~4回軽い霜が降りる程度であるが、室内暖房の習慣がないので、かなり寒く感じる。日本のように四季の区別が明確ではない。 生活使用言語: ポルトガル語。日本人には日本語が通じる(ただし日本語の訛りが多い)
	日用品、食料品、衣料品等 (価格、品質、入手手段等の具体例、商店街等の写真添付) 小さい町ではあるが、全て間に合う。(スーパー6店 銀行4店...) 日本の良い物とくらべると品質が劣るものも多いが、日常生活には全く支障はない。
	青年の職種に関する専門品、書籍等 (価格、品質、入手手段等の具体例) すでに学校にかなりそろえてあるが、必要な場合は、サンパウロの書店、あるいは日本に注文する。 青年の個人的使用 (生活) のため携行が不可欠または望まれるもの 炊飯器 (小型) 電気が220ボルトなので、電気製品は、その点も気をつけて。

要請職種: 日本語教師

配属団体名: サンミゲル・アルカンジェ
文化協会

要請理由 (青年派遣の目的)

過去4人(現在派遣中も含め)の青年が、それぞれに成果をおさめて
いたっており、日本語学習において、新しい日本の情報を含めた新風
は、学習者に活気を与える。

青年の地位 (日本語) 日本語教師

(現地語)

professor de lingua japonesa

青年の具体的業務内容及び最低限必要な技術能力 (具体的に)

日本語教育 (15歳までの児童が対象)。ほとんどの
生徒が家庭でポ語を使用しているため、少々の基礎的ポルトガル語
が分かる方が望ましい。出来れば何か特技 (音楽、... 何でも)
があればそれに越したことはない。幼児教育も大歓迎。

同僚等スタッフの詳細 (人数・経験・地位・能力・職場使用言語)

現地教師が一人。(経験12年。学習部門の責任者)
一世

使用言語は日本語。他に^{他に}学校の管理、及び陸上競技の指導を
担当しているブラジル人が一人。この人とは、ポルトガル語。

指導対象等の情報 (人数・年齢・能力水準・日常使用言語)

年齢は5歳から15歳までの児童。日常日本語を家庭で
聞く機会のある生徒はわずかである。従って、日本語は、お別
上手ではない生徒がほとんど。昨年は、45名。

青年が使用する設備、機材、教材等の詳細 (機種名等の詳細、設備の写真等添付)

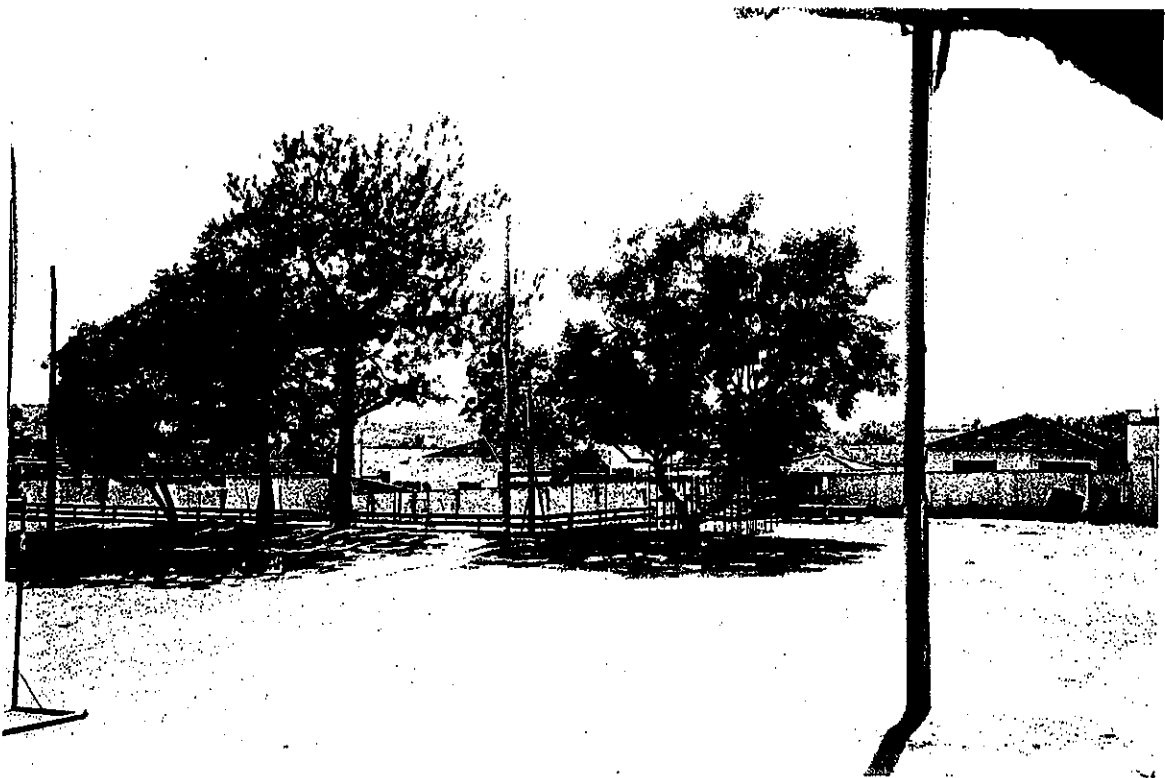
コピー機 (キヤノン・6年前に購入)

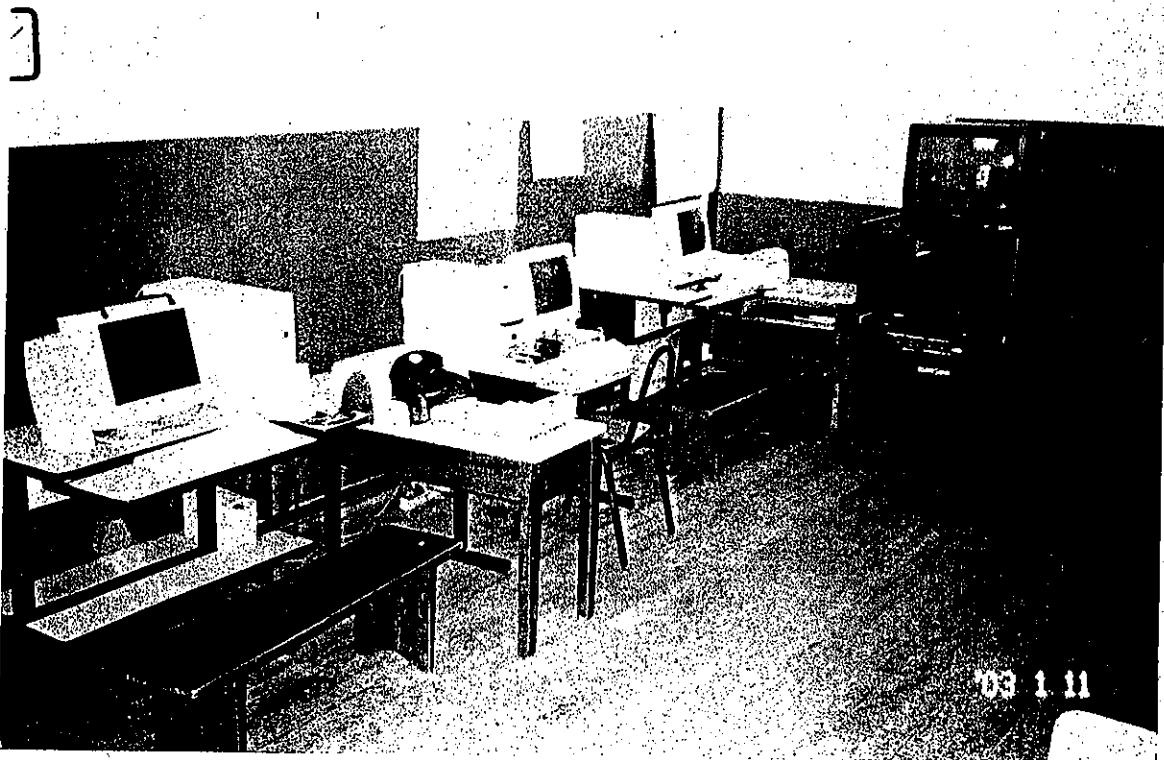
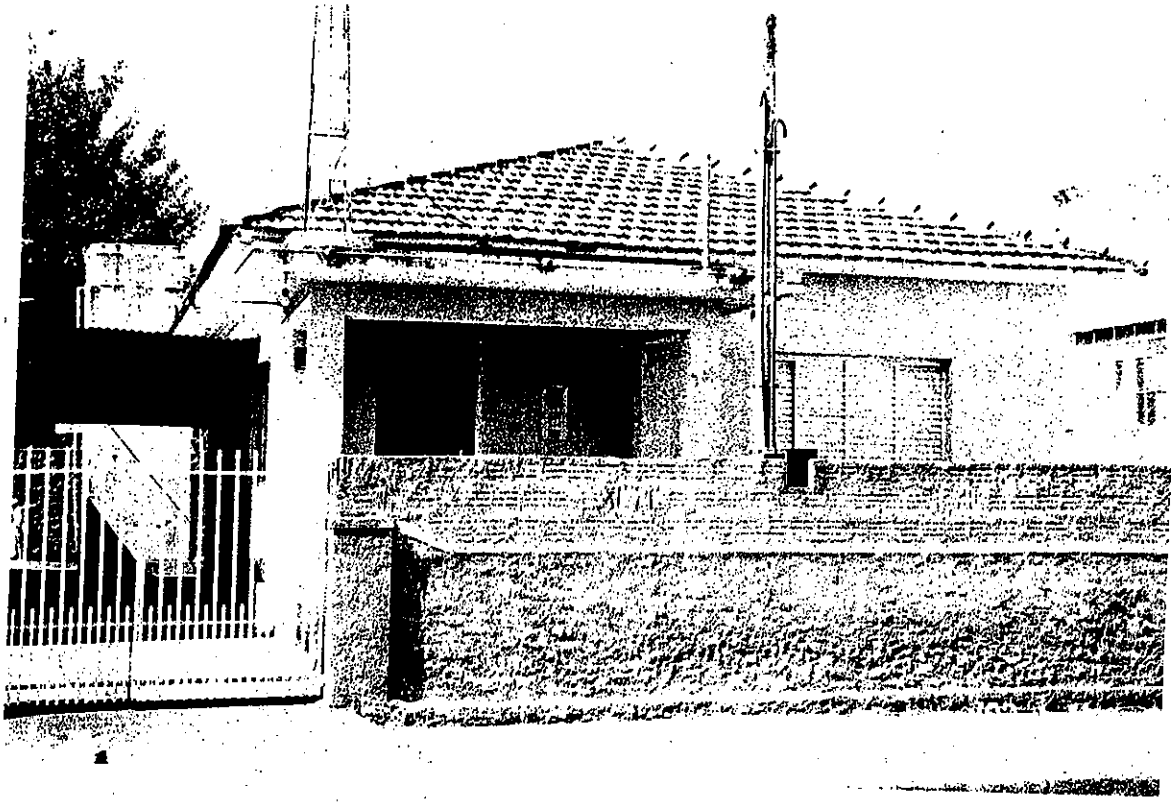
コンピューター (3台 2 LG studyworks , 1 Samsung)

ビデオ・TV (Sharp・ビデオ Toshiba - TV)

ラジオカセ (3台 gradiente , Aiwa , philips)

ピアノ (古い)





作成年月日：2003年 月 22日

日系社会青年ボランティア派遣要請書

03C-25

作成者氏名：

作成者所属：

国名	要請職種名	区分	希望性別	希望職種	(活動に不可欠な)資格条件
ブラジル連邦共和国	(日本語) 日系日本語教師 (現地語) professor de Escola Japonesa	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 (代目)	<input checked="" type="radio"/> 不問 <input type="radio"/> 男性 <input type="radio"/> 女性	<input checked="" type="radio"/> 不問 <input type="radio"/> 要職歴 <input type="radio"/> 職歴不要	

配属先要

配属団体名 (日本語) ジャカレイ日伯文化体育協会
 (代表者名) (現地語) Associação Cultural e Desportiva Nipo-Brasileira de Jacareí

勤務先名 (日本語) ジャカレイ日本語学校
 (代表者名) (現地語) Escola Japonesa de Jacareí <配属団体名と同一の場合は記入不要>

勤務先住所 (日本語) サンパウロ州ジャカレイ市 - バルネイバ (バリアンテルカ) ケイラガレセス 1970
 (現地語) Av. Variante Lucas Nogueira Garças Nº 1970 TEL: 012-3956-1488
Bairro Nova Jacareí

都市環境：
 主要都市 (ジャカレイ市中心) から (郊外) へ約 7 Km / 交通手段 (バス) で 10 分
 主要都市 (ジャカレイ市) から (サンパウロ) へ約 20 Km / 交通手段 (バス) で 30 分

具体的事業内容(資料、写真等添付)
 ジャカレイ日伯文化体育協会は、会員数約 200 戸。この地区で唯一の日本人会で、年間行事として敬老会、スポーツ大会、産業物産展、時々、資金稼ぎのために、ジギスカン、焼ビッゴ等々を催しをしています。

生活環境

気候風土 (乾期・雨期、気温、防寒対策、防虫対策、風土病等)、周辺日系人社会の概況 (写真等添付)
 気候は平均気温 23℃ と若干高目です。雨期 (10月~3月) 乾期 (4月~9月) に分かれています。大陸性気候のため、日中は高温で朝、夕は涼しく過ごしやすい所です。風土病はありません。週日には投票所、バネイバ移住地等の日本人集団移住地があります。

生活使用言語 ブラジル語

日用品、食料品、衣料品等 (価格、品質、入手手段等の具体例、商店街等の写真添付)
 ジャカレイ市は人口約 30 万人、日本人約 1500 名が居住していますので、日用品、食料品等の入手は容易です。日本食料品店も 2 軒あります。

青年の職種に関する専門品、書籍等 (価格、品質、入手手段等の具体例)
 文房具等は入手可能です。不足の場合は隣市 サンジョゼドスカンホス (約 20km) に行けばすべてそろいます。日本語の書籍等はサンパウロ市 (約 80km) で約日本の 3 倍で買えます。

青年の個人的使用 (生活) のため携行が不可欠または望まれるもの
 希望の程度によりますが、一般的には特にありません。

要請職種: 日系日本語学校教師

配属団体名: シカゴ日伯文化体育協会

要請理由 (青年派遣の目的)

シカゴ日本語学校は、かつては汎パライバ沿線の日本語学校モデル校として学童、児童 130人を教育していましたが、時代の流れとともに児童数が衰退し、3年前には、学校閉鎖直前まで落ちこんでいました。その後経営団体をシカゴ文協に変更し、再建を図って来たところ、現在は児童数が40名と盛上ってきつてあります。この時にこそ専門技術を持った教師が必要です。現在は日本人(一世)の若者2名が指導に当たっていますが、この機会にぜひ指導者の派遣をお願いします。

青年の地位 (日本語) 日本語教師

(現地語) Professor de Japonesa

青年の具体的業務内容及び最低限必要な技術能力 (具体的に)

日本語学校で日本語を教える。特に低学年のクラスでの授業を担当する。

同僚等スタッフの詳細 (人数・経験・地位・能力・職場使用言語)

常勤教師 1名 女性 (34才) 日本語教師の資格なし 経験3年

非常勤教師 1名 男性 (34才) " 経験1年

職場使用言語は 授業では、児童は日系ブラジル人ですのでブラジル語です。教師内では日本語です。

指導対象等の情報 (人数・年齢・能力水準・日常使用言語)

生徒は 5才 ~ 16才

日本語能力 初級

使用言語 ブラジル語

青年が使用する設備、機材、教材等の詳細 (機種名等の詳細、設備の写真等添付)

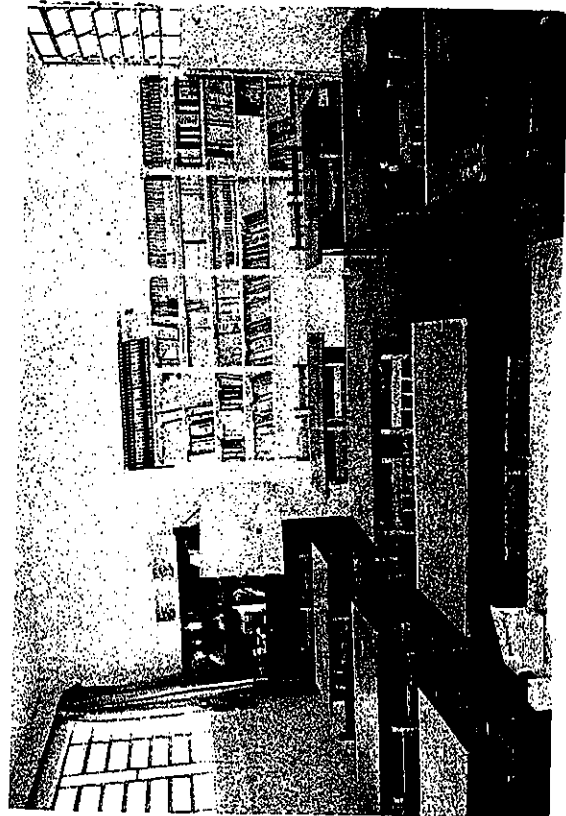
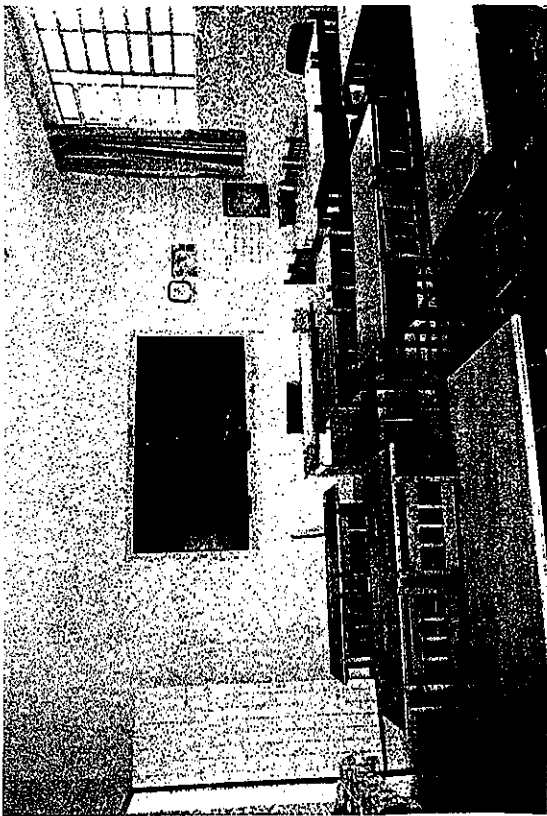
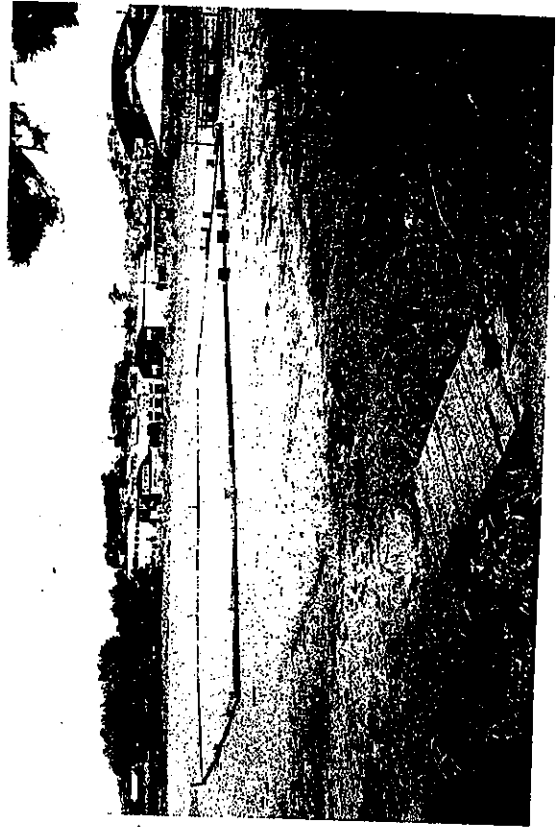
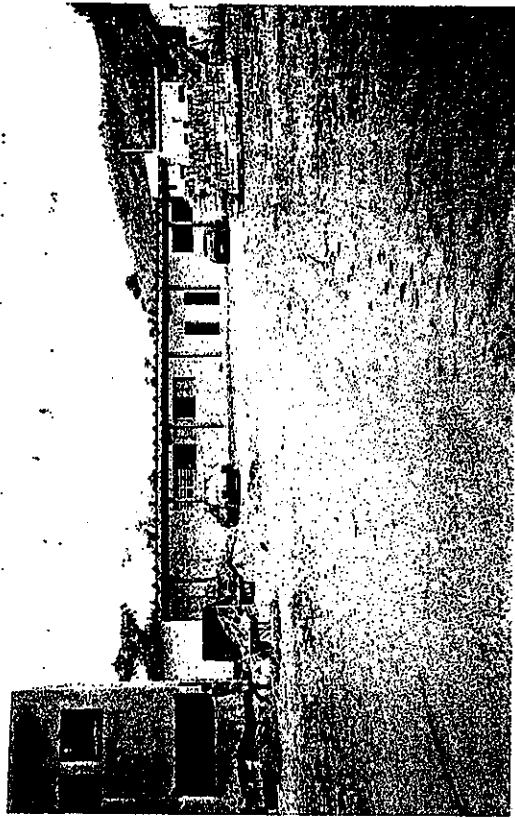
コピー機 1台 - CANON 1020

テレビ 1台

ビデオ 1台 Panasonic

オーバーヘッドプロジェクタ 1台

カッター





日系社会青年ボランティア派遣要請書

03C-26

作成者氏名:

作成者所属:

国名	要請職種名	区分	希望性別	希望職種	(活動に不可欠な)資格条件
ブラジル国	(日本語) 日系日本語学校 (現地語) ブラジル語	必所規 ○交替 ((日))	○不問 ○男性 ○女性	○不問 ○要職歴 ○職歴不要	寛容な方

配属団体名 (日本語) タウバテ日伯文化協会
 (代表者名) (現地語) ASSOCIAÇÃO CULTURAL NIPO BRASILEIRA DE TAUBATE

勤務先名 (日本語) 日本語学校
 (代表者名) (現地語) ESCOLA DE LINGUA JAPONESA DA ASSOCIAÇÃO CULTURAL NIPO-BRAS. TAUBATE

勤務先住所 (日本語) サンパウロ州タウバテ山ドナベント1100
 (現地語) TRAVESSA DONA BENTA S/N. TEL: (42) 232-5740
 COM. TEL.

都市環境:
 主要駅 (サンパウロ市) から (北) へ約 (140) Km / 交通手段 (バス) で (1h40m)
 主要幹道 () から () へ約 () Km / 交通手段 () で () h

具体的事業内容(資料、写真等添付)
 具体的事業内容
 年間事業は新年打賀式月々会議3回ヤキソバビンゴ大会りし祭りスキヤキ祭りカンナ
 パール祭慰安運動会団体旅行父母感謝祭民謡歌謡大会敬老会盆踊り大会忘年会近隣
 施設寺院行事協力等々

気候風土 (乾期・雨) 平均気温 25度温暖乾燥 1月~7月に時には14度位に下がることもあるが快適な気候である 風土病防虫の憂いは無い
 日系人社会寛容なブラジル人社会友好的で自由自在に活動でき二世も高地位で活躍殆度が中産階級であらゆる分野に従業している

生活使用言語
 日用品、食料品、衣料品等 (価格、品質、入手手段等の具体例、商店街等の写真添付)
 ショピンセンタースーパー多数の商店街日本食品物品置かて
 生活用品の不安はない
 毎年の帰郷に関する専門店、書籍等 (価格、品質、入手手段等の具体例)
 特殊な物はサンパウロにて購入する

昔年の住人的使用(年派)のため携行が不可欠または留まれるもの
 個人日用品位で特に物品はいらない電圧は120v 220v
 である

要請職種:

配属団体名:

要請理由 (青年派遣の目的)

文協創立以来日語教育を重視し長年学校を運営されてきたが指導者教師が不足時には心ある役員にて授業がなされて今日まで来たが休校もなく続校されてきました
青年ボランティア派遣教師を是非赴任下さるよう申請いたします

青年の地位 (日本語)
(現地語)

日語教師
professeur de lingua japonese

青年の具体的な業務内容及び最低限必要な技術能力 (具体的に)

日語学校教師が業務であるが資格経験が問われないが年齢と語学に個人差あり授業指導と現地語が理解できない苦労が案せられるが忍耐と寛容で努力お願いしたい

同僚等スタッフの詳細 (人数・経験・地位・能力・職場使用言語)

現地在女性が指導にあたっておられるが一人で大変な業務とおもわれる言語は日語主体におこなわれている

父兄会: 又保人材

指導対象等の情報 (人数・年齢・能力水準・日常使用言語)

常時10人位で幼児から準青年まで能力には個人差あり上位の者は雄弁大会に出場できる人もある

日常ブラジル語だが日語学校では日語主体である

日本語教師: 1名(48才)

青年が使用する設備、機材、教材等の詳細 (機材名等の詳細、設備の写真等添付)

学校全設備機材自由に使用してください
ピアノ、音楽 (沐浴、ヒア)、ギター、太鼓等。



日系社会青年ボランティア派遣要請書

03C-27

作成者氏名：

作成者所属：

国名	要請職種名	区分	希望性別	希望職種	(活動に不可欠な)資格条件
ブラジル	(日本語) 日系日本語学校教師 (現地語) Professor de Língua Japonesa	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 交替 (代目)	<input checked="" type="checkbox"/> 不問 <input type="checkbox"/> 男性 <input type="checkbox"/> 女性	<input checked="" type="checkbox"/> 不問 <input type="checkbox"/> 要職歴 <input type="checkbox"/> 職歴不要	日本語教育または外国語教育に、何らかの形で関わったことのある人

配属先概要

配属団体名 (日本語)	バシヤ・モジアーナ日伯文化連合協会				
(代表者名) (現地語)	Associação Cultural Nipo-Brasileiro da Baixa Mogiana				
勤務先名 (日本語)	モジグアス日本語学校				
(代表者名) (現地語)	Escola de Língua Japonesa de Mogi Guacu <配属団体名と同一の場合は記入不要>				
勤務先住所 (日本語)	サンパウロ州モジグアス市セントロ区ニコラウ・フェルセッチ通り56番地				
(現地語)	Rua Nicolau Falsetti, 56, Centro, Mogi Guacu - SP, CEP:13840-052 TEL(19-3841-7033)				
都市環境：	主要都市 (サンパウロ市) から(北)へ約(170)Km / 交通手段(バス)で(3)h 主要都市 (カンピーナス) から(北)へ約(70)Km / 交通手段(バス)で(1)h				
具体的事業内容(資料、写真等添付)	日系人子弟および非日系人に対する日本語教授、聖北西地区日本語教育研究会所属(学習者発表会等への参加)地域の日系・非日系両社会への日本文化の紹介(墨絵展、日本のうた、日本文化の日などのイベントを開催) 添付資料参照 (過去に)				

生活環境

気候風土(乾期・雨期、気温、防寒対策、防虫対策、風土病等)、周辺日系人社会の概況(写真等添付)	一年を通じて温暖、湿度は低い。最低気温±10℃(8月の明け方)最高気温±37℃(2月の日中)が目安。毛や厚手の上着はほとんど必要ない。日本に比べ、一日の気温差が大きい。日本人会会長や日系人経営の店有り。他は、農業従事者が多い。
生活使用言語	ポルトガル語
日用品、食料品、衣料品等(価格、品質、入手手段等の具体例、商店街等の写真添付)	安売店から大手フランチャイズまで揃っている。生活支援だが、日本食品店やレストランはない。サンパウロまで日帰り買出し可能。至近のショッピング・センターはカンピーナス。
青年の職種に関する専門品、書籍等(価格、品質、入手手段等の具体例)	日本語関係のものは、サンパウロに行くか、日本から送ってもらうしかない。距離的には遠くなるが、バスと地下鉄で動けるサンパウロの方が、近いカンピーナスよりも便利。
青年の個人的使用(生活)のため携行が不可欠または望まれるもの	ノートパソコン、プリンター、インク・カートリッジ コンタクト・レンズ関係の消耗品(洗浄液など)等。

要請職種：日本語教師

所属団体名：モジグアス日本語学校

	<p>要請理由 (青年派遣の目的) 近隣地区(含ミナス州)に日本語学校がないため、遠方からの入学希望者が多く、時間割の編成が困難。(同時時間帯に異なるレベルの学習者が希望するので複数の教師が必要)。日本語環境がほとんど残っていないので、現地教師の養成にはまだ時間がかかる。日本語学校が地元の日系・非日系社会の小さな日本文化センター的な役割も担っているため、「日本の元気な現代青年」に来てもらい、地域社会の文化的な活性化に加勢してほしいと願っている。</p>												
要	<p>青年の地位 (日本語) 日本語教師 (現地語) Professor de Língua Japonesa</p>												
請 概 要	<p>青年の具体的業務内容及び最低限必要な技術能力 (具体的に) 入門～初級レベルの学習者に対する日本語教授(会話中心)。ごく少数ではあるが、能力試験4級・3級の受験指導も有る。子供～青年層の学習者が多く、明るく楽しい授業が望まれる。また、おらがみや簡単な書道から現代のマンガまで、広く浅く日本文化を地域社会に紹介する活動も日本語学校の役割のひとつとなっているので、ぜひ積極的に参加してほしい。</p>												
	<p>同僚等スタッフの詳細 (人数・経験・地位・能力・職場使用言語)</p> <table border="0"> <tr> <td>現地教師</td> <td>1名</td> <td>経験8年(校長)</td> <td>日本語</td> </tr> <tr> <td>教師(申請時)</td> <td>1名</td> <td>経験1年</td> <td>日本語</td> </tr> <tr> <td>事務兼雑用</td> <td>1名</td> <td></td> <td>ポルトガル語</td> </tr> </table>	現地教師	1名	経験8年(校長)	日本語	教師(申請時)	1名	経験1年	日本語	事務兼雑用	1名		ポルトガル語
現地教師	1名	経験8年(校長)	日本語										
教師(申請時)	1名	経験1年	日本語										
事務兼雑用	1名		ポルトガル語										
	<p>指導対象等の情報 (人数・年齢・能力水準・日常使用言語)</p> <p>全クラス単式授業 27名</p> <p>入門レベル(14才～20才) 3クラス(4コマ/週)</p> <p>初級レベル(18才～20才) 4クラス(5コマ/週) 4級合格者(2001年度)2名</p> <p>子供クラス(7才～15才) 4クラス(5コマ/週)</p> <p>ポルトガル語：母語</p>												
	<p>青年が使用する設備、機材、教材等の詳細 (機種名等の詳細、設備の写真等添付)</p> <p>CDラジカセ 1台</p> <p>ラジカセ 1台</p> <p>ホワイトボード(マグネット) 1台</p>												



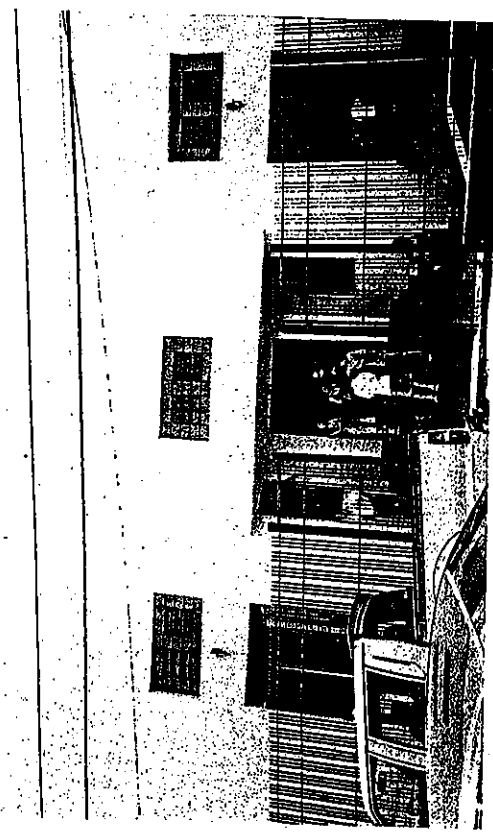
教室で（能力試験合格のクラス）



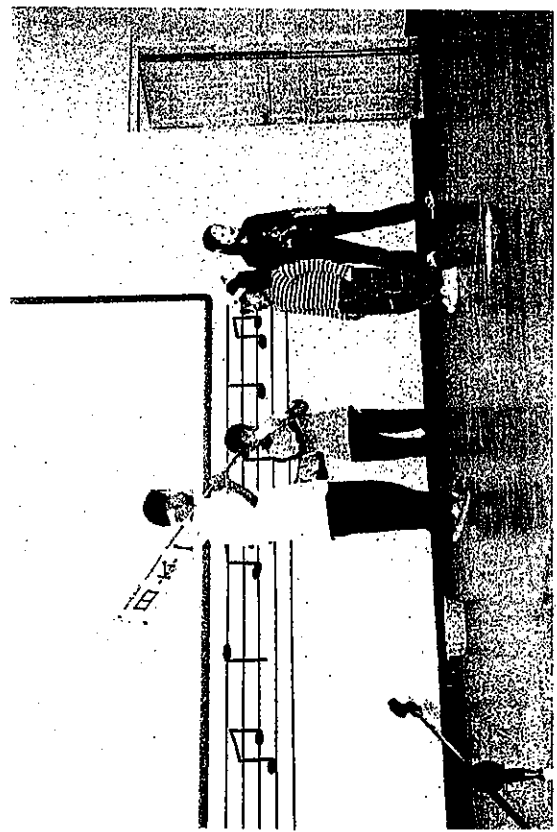
教室で（カンピナスから 学校見学の来訪者があった）



運動会



会館（木造外装工事中）



聖北西地区 日本語学習者発表会「たのしい日本語のつどい」
バイリンガル劇「ももたろう」に参加



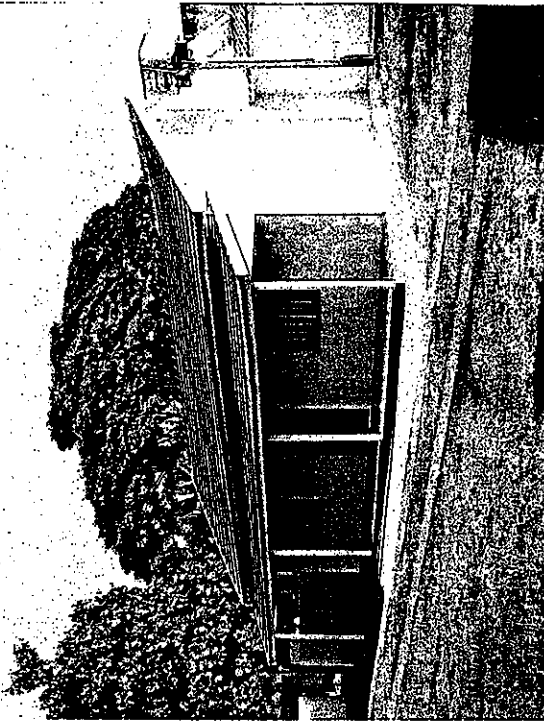
会館（忘年会）

日系社会青年ボランティア派遣要請書

03C-28

作成者氏名: 和田 尚子 作成者所属: パラナバイ文化体育協会

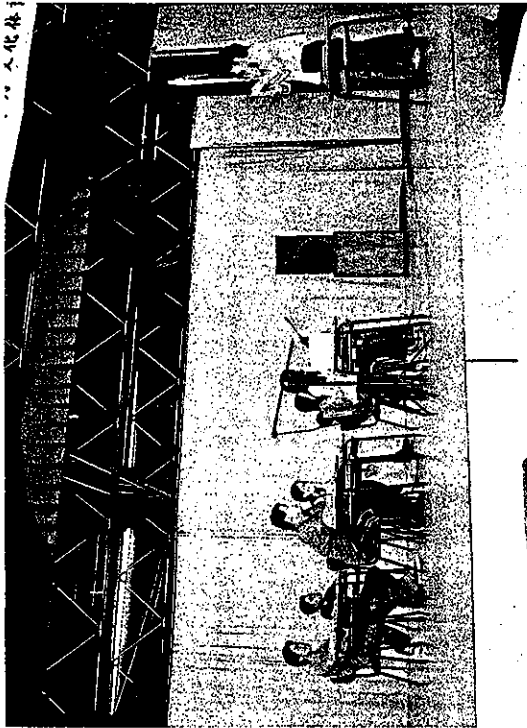
国名	要請職種名	希望性別	希望経歴	(活動に不可欠な) 資格条件
ブラジル	(日本語) 日本語学校教師 (現地語) Professor de Língua Japonesa	不問 男性 女性	不問 要職歴 職歴不要	日本語教師要請講座420h修了 又は同等の知識を有すること。 小学校等で児童と接した経験を有する。
配属	配属団体名 (日本語) パラナバイ文化体育協会 (加藤ミルトン正義)			
	(代表者名) (現地語) Sociedade Paranaense de Desportos e Cultura (Milton Kato)			
	勤務先名 (日本語) (配属団体名と同一の場合は記入不要)			
	(代表者名) (現地語)			
先概	勤務先住所 (日本語) パラナ州パラナバイ市フランシスコアルベスドナシメント通り 930番地			
	(TEL) (現地語) Rua Francisco Alves do Nascimento, 930 Paranaíba Paraná			
要	都市環境	主要都市 (マリンカ) から (北面) へ約 (70) km	交通手段 (バス)	で約 (2) 時間
	具体的事業内容 (資料、写真等添付) 日系人の親睦と協調を目的とした各種行事 (運動会、春祭、父の日・母の日の集い、カラオケ大会等) の実施 及び 日本語教育と日本文化継承のための日本語学校の運営			
要請	要請理由 (青年派遣の目的) 青年 (17回生) の赴任と同時に学校が再開され、現在の50人近い生徒を抱えている。現地教師を探しているところだがなかなか適任者が見つからず、このままでは青年の任期終了後の学校の存続が困難なため、ぜひとも日本語教育の知識のある青年を派遣していただきたい。			
	青年の地位 (日本語) 日本語学校教師	(現地語) Professor de Língua Japonesa		
	青年の具体的業務内容及び最低限必要な技術能力 (具体的に) 日本語学習者の年齢は5才~40才代と幅広いので各年齢に応じた初級から中級レベルの日本語教育知識、児童に対する演劇や音楽の指導、どんなことでもいいので学習者に紹介できる日本文化、習慣の知識			
	同僚等スタッフの詳細 (人数・経験・地位・能力・職場使用言語) 通訳としてブラジルで教師経験のある日系人の主婦が授業に参加 近いうちに同僚にふさわしい現地日本語教師を採用したいと考えている。			
要	指導対象等の情報 (人数、年齢、能力水準、日常使用言語) 5~10才が20人、11才~18才が20人、成人が10人程度。日中はポルトガル語の使用が主 のため全くの基礎 (ひらがなの読み書き) から初級レベル			
	青年が使用する設備、機材、教材等の詳細 (機種名等の詳細、設備の写真等添付) 日本語学校の教室、CDラジカセ、『きそにほんご』、『新日本語初級』、* コピー機 (近日中に購入予定)			
生	気候風土 (乾期・雨期、気温、防寒対策、防虫対策、風土病等)、周辺日系人社会の概況 (写真等添付) パラナ州の内陸部に位置し、標高約300m。夏は比較的暑く (38℃くらい) が乾燥しているため比較的過ごしやすい。冬はごく短く10℃を下回ることはまれ。風土病は特にない。			
	生活使用言語 ポルトガル語			
活	日用品、食料品、衣料品等 (価格、品質、入手手段等の具体例、商店街等の写真添付) 青年が入居するアパートは町の中心地にあるため買い物には非常に便利で日用品は何でも手に入る。食料品も衣料品も安いし品質は様々。			
	青年の職種に関する専門品、書籍等 (価格、品質、入手手段等の具体例) 文房具等は市内で手に入るが書籍などはサンパウロ市からヒトセリヤリヤリと取り寄せている。マリンカの日本語学校で貸し出しも行っている。			
環	青年の個人的使用 (生活) のため携行が不可欠または望まれるもの パソコン			



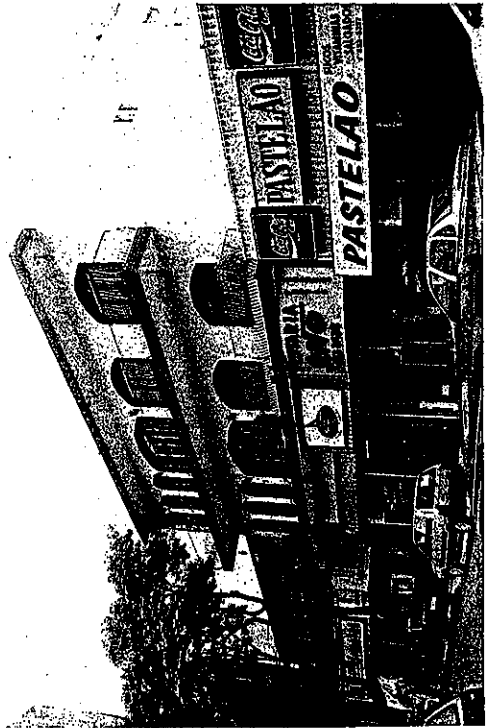
日本語学校 外観



教室内



マリンカ地区日本語学校連合会主催の
学習発表会に参加したときの様子



青年が入居するアパート (3階部分)

作成年月日：平成15年1月10日

日系社会青年ボランティア派遣要請書

03C-29

作成者氏名：豊田一夫 作成者所属：ピラードスール文化体育協会

国名	要請職種名	区分	希望性別	希望職種	(活動に不可欠な)資格条件
	(日本語) 日本語教師	○新規 ☑交替 (5代目)	☑不問 ○男性 ○女性	☑不問 ○要職歴 ○職歴不要	心身共に健康で、 大卒の人。
	(現地語)				

配属先要

配属団体名 (日本語) ピラードスール文化体育協会
 (代表者名) (現地語) ASSOCIAÇÃO CULTURAL E DESPORTIVA DE PILAR DO SUL

勤務先名 (日本語) _____
 (代表者名) (現地語) _____
 <配属団体名と同一の場合は記入不要>

勤務先住所 (日本語) アベニダ、ミゲル ペトル 500番 カニポグラニダ 区 ピラードスール市
 (現地語) AV. MIGUEL PETRE AL500, BAIRRO CAMPO TEL GRANDE, PILAR DO SUL

都市環境：
 主要都市 (サンパウロ市) から(南西)へ約(150)Km / 交通手段(バス)で(2.5)h
 主要都市 (ソコバ市) から(南西)へ約(42)Km / 交通手段(バス)で(1)h

具体的事業内容(資料、写真等添付)
日本語教育(幼稚、小学生の年齢層を対象に)
年間文協行事の拌賀式、敬老会、盆踊、家族慰安運動会等の文協行事に
対し指導協力をお願いしたい。

生活環境

気候風土(乾期・雨期、気温、防寒対策、防虫対策、風土病等)、周辺日系人社会の概況(写真等添付)
気候温暖、年間雨量1250mm、平均気温18℃、冬季に数回の降霜がある。防寒
対策は特別必要ありません。防虫対策必要なし、風土病なし。ピラードスールより東に
ピエダーデ市、イビラ市、ピラードスール市から西にゴロア・ペニヤル村住地、次にサニョゲル市各数十Kmほど
に日系人住居する所があります。

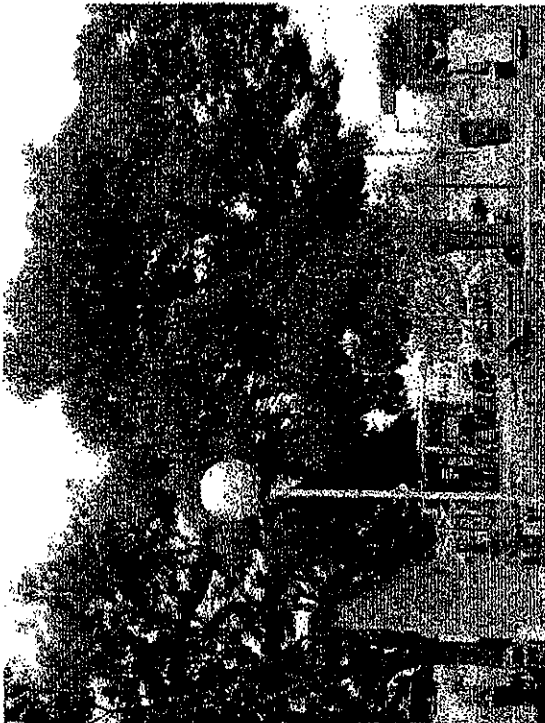
生活使用言語 ポルトガル語

日用品、食料品、衣料品等(価格、品質、入手手段等の具体例、商店街等の写真添付)
生活必需品は、ほとんどこで簡単に購入出来ます。特別な物は、ソコバか、サンパウロ市
迄買いに行く必要があります。

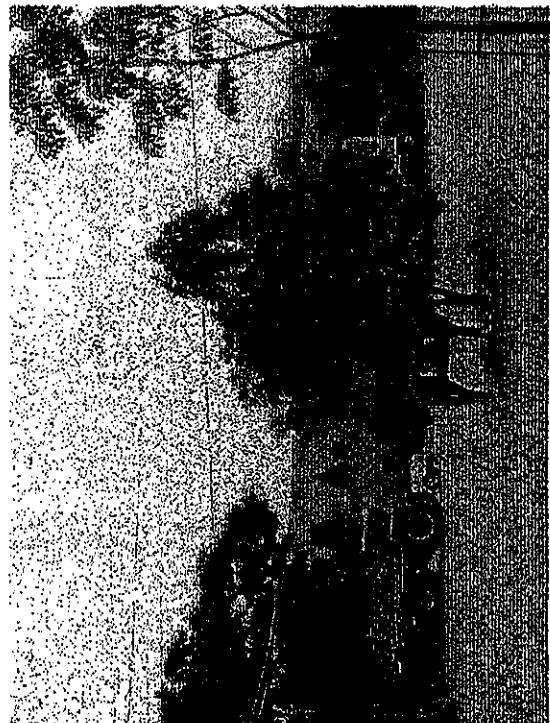
青年の職種に関する専門品、書籍等(価格、品質、入手手段等の具体例)
教育に関する専門書は、ある程度持つて来られた方がよいと思います。サンパウロ市日系書店で
購入出来る事があります。価格は2〜3割位割高になるかと思ひます。

青年の個人的使用(生活)のため携行が不可欠または望まれるもの
小型の電気がけ等は携行すればよいかと思ひます。女性であれば化粧品、常備薬、

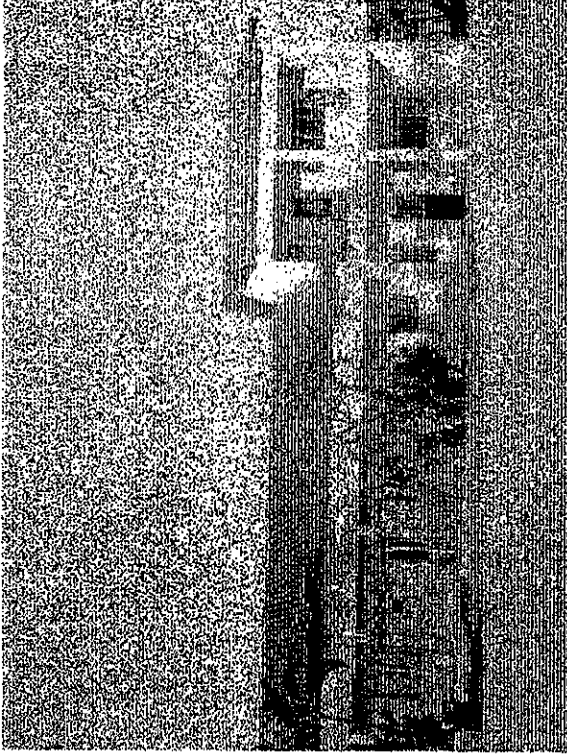
	<p>要請理由 (青年派遣の目的) ピラールドスール文化体育協会は、会員子弟の為父祖の精神文化に継承し、グローバル社会に貢献出来る人格形成に資するを以て目的とし、文化、体育向上の為に日本語教育機関を設け、学務理事、父見会、母の会を置き、その運営に当たっております。</p>
要	<p>青年の地位 (日本語) 日本語教師。 (現地語)</p>
請 概 要	<p>青年の具体的業務内容及び最低限必要な技術能力 (具体的に) 児童4~16才までの日本語の教育を経営している。生徒数60~70名教師3~4名在取の者と共に教育に当たっている。 サンパウロ聖南西地方の日系文協団体の学校共催の作文や、お話発表大会などがあり、その指導に当たっている。敬老会や、運動会、盆踊などの指導と協力も願っている。</p>
	<p>同僚等スタッフの詳細 (人数・経験・地位・能力・職場使用言語) 現在、二世教師1名幼稚園担当、女性。女性教師1名とTICA派遣教師1名女性。体育担当教師1名男性。もう1名男性日法教師合計5名ですが、その内の今年4月頃2名帰国予定になっております。年齢は20~39歳です。 職場使用言語は、日本語ばかりです。</p>
	<p>指導対象等の情報 (人数・年齢・能力水準・日常使用言語) 4~16才が指導対象ですが、家庭によって日本語の理解度が低い子も居ります。上級生徒では2級(世界能力テスト)の試験を受ける児童が2名居ります。 サンパウロは日語普及センターやTICA支援の日語教師に対する講習会などがある。 サンパウロ南西地方の日系団体主催の教師や各地方学務関係者と混えて2ヶ月ごとに教育の研究会があり、常に横の連絡をとりながら日語教育の向上に力を入れている。</p>
	<p>青年が使用する設備、機材、教材等の詳細 (機種名等の詳細、設備の写真等添付) ピラールドスール文化体育協会は、約2万平米の敷地内に野球場、運動場、体育館(1200平米) 校舎、職員室、教師住宅、文化会館がある。 コンピュータが4台あります。</p>



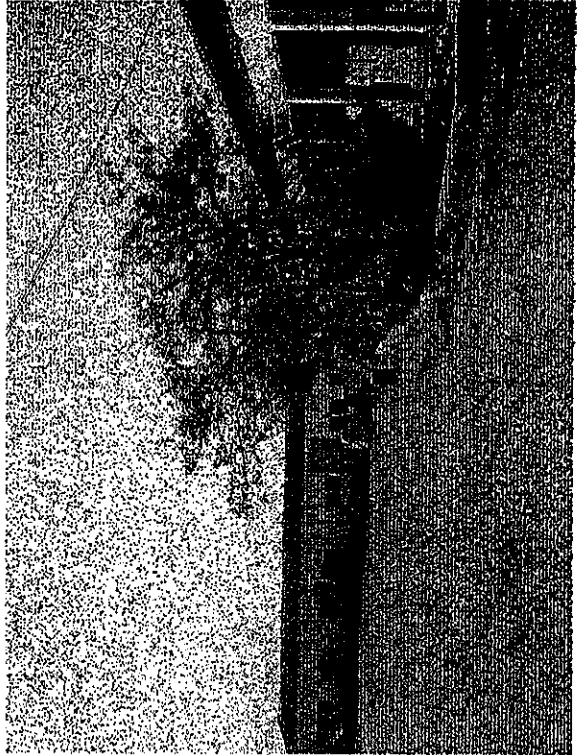
↑青年が一番お世話になるスペルメルカードの前のプラッサ。



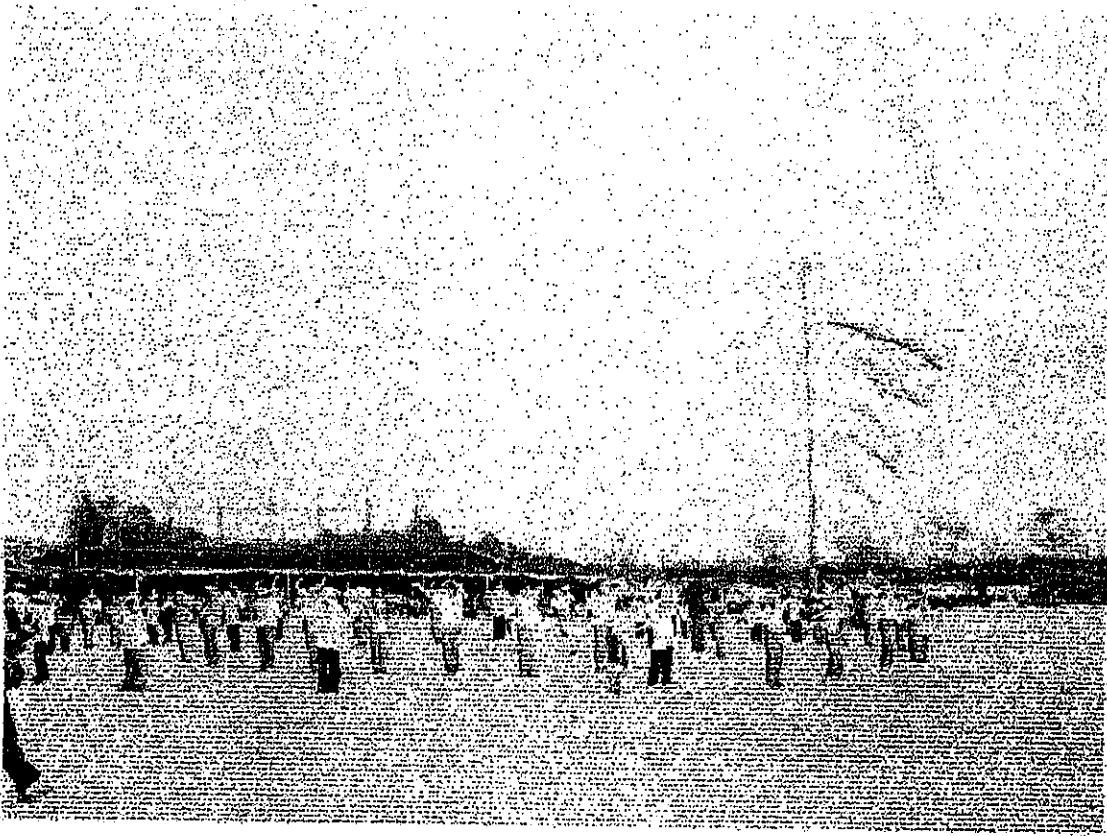
田舎なので、馬だつて平気で歩いている。道を歩くときは、馬の糞に要注意。



校舎(1階)。この2階の住宅に17回生青年が暮している。



右側が校舎、奥の建物が文協の会館。左側には体育館が建っている。



運動会の様子。



元気でかわいい生徒たちが、日本から来る先生を楽しみに待っています！

作成年月日：2003年1月15日

日系社会青年ボランティア派遣要請書

030-30

作成者氏名：植西晶子 作成者所属：ブラガンサ日本語学校

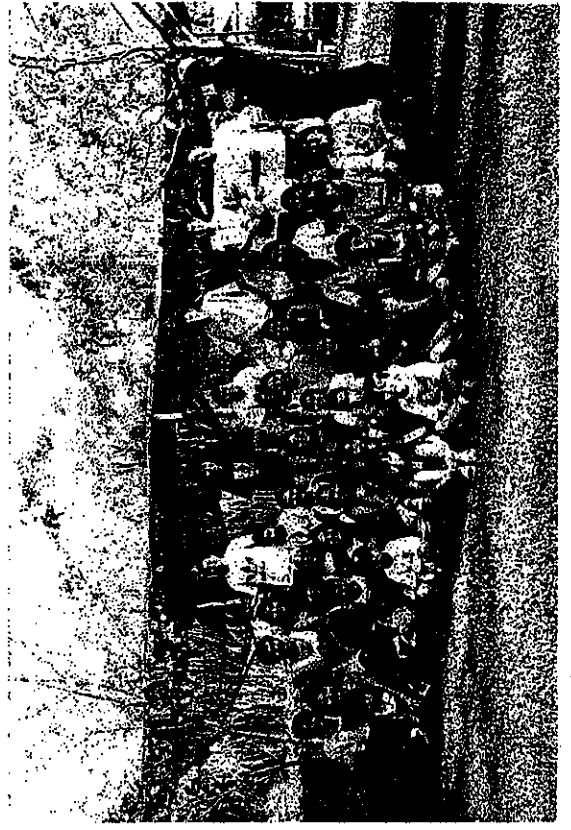
国名	要請職種名	区分	希望性別	希望職種	(活動に不可欠な)資格条件
ブラジル	(日本語) 日系日本語学校教師 (現地語) Professor de Escola Nikkei de Lingua Japonesa	○新規 ①交替 (3代目) 2003年15 派遣なし	○不問 ○男性 ①女性	①不問 ○要職歴 ○職歴不要	短大卒以上日本語教育に 関する講習を受けていること。
配 属 要	配属団体名 (日本語) (代表者名) (現地語)	ブラガンサ パウリスタ 連合日本人会 Associação Central Nipo-Brasileira da Região Bragantina			
	勤務先名 (日本語) (代表者名) (現地語)	ブラガンサ 日本語学校 Escola de Lingua Japonesa <配属団体名と同一の場合は記入不要>			
	勤務先住所 (日本語) (現地語)	サンパウロ州、ブラガンサ・パウリスタ市、ジャルジジ・ベラ・ビスタ区 ニッポ、ブラジリア街 340番 Av. Nipo-Brasileira, 340 TEL(11-4033-2996) Td. Bela Vista Braganca Paulista-SP BRASIL			
	都市環境： 主要都市 (サンパウロ) から(北)へ約(89)Km / 交通手段(バス)で(1.5)h 主要都市 () から()へ約()Km / 交通手段()で()h				
	具体的事業内容(資料、写真等添付)	日本語学校、婦人会、老人会、野球部、カラオケ部、 ゲートボール部、卓球部等			

生 活 環 境	気候風土(乾期・雨期、気温、防寒対策、防虫対策、風土病等)、周辺日系人社会の概況(写真等添付) 当地はブラジルの中で気候的に最も住みやすい所と言われています。 日系世帯は約450。いわゆる日系コリアではなく、普通の小都市。
	生活使用言語 ポルトガル語 日用品、食料品、衣料品等(価格、品質、入手手段等の具体例、商店街等の写真添付) ほとんどの物が簡単に入手できる。(市内に商店街、スーパー等多数有。) 品質も悪くない。日本食材を売るスーパー有り。
	青年の職種に関する専門品、書籍等(価格、品質、入手手段等の具体例) 日本語関係の書籍はサンパウロの書店で購入できる。しかし割高になるので 必要なものは日本から知人に購入してもらったり、サンパウロの図書館で借りる事が多い。
	青年の個人的使用(生活)のため携行が不可欠または望まれるもの 常備薬

	<p>要請理由 (青年派遣の目的) 現在 現地教師が一名であるため、多忙を究めており、授業教、教材作成等にも限界がある。現地教師 (日系人) を養成すべく、2003年度から 助手として採用する予定であるが、授業をまかせらるようには まだ 数年がかかる。青年教師の協力で 授業を拡大し、新しいアイデアを採り入れ さらに良い学校にしていきたい。</p>
要	<p>青年の地位 (日本語) 日本語教師 (現地語) Professor de Lingua Japonesa</p>
請 概	<p>青年の具体的業務内容及び最低限必要な技術能力 (具体的に) 日本語教師として 授業や教材作成を行うほか、各種行事の準備、参加。 * パソコンの簡単な操作が出来ること。 * 折り紙、歌、リコーダー、工作、絵画、書道等の活動のうち、いくつかを教えられる事が望ましい。</p>
要	<p>同等等スタッフの詳細 (人数・経験・地位・能力・職場使用言語) 日本人教師 (校長) 一名。(元 JICA 開発青年) 2003年度からは 日系人教師 一名 採用の予定。 職場 (打ち合わせ等) は 全て日本語。</p>
	<p>指導対象等の情報 (人数・年齢・能力水準・日常使用言語) 生徒は 2002年12月現在 40名。4才~成人。 児童のレベルは ほぼ全員 初級。成人は 初級~中級。 日常使用言語 ... ポルトガル語。</p>
	<p>青年が使用する設備、機材、教材等の詳細 (機種名等の詳細、設備の写真等添付) * 教材... 「JAPANESE FOR YOUNG PEOPLE」、「みんなの日本語」、他。 (私製ポルトガル語版) * 設備等... TV ビデオ、コンピュータ (日本語ソフト有)、ラジカセ有。 OHP機、コピー機も有ります。 * 副教材等 「スパーキット」、「みんなの日本語」付属教材、絵カード等 かなりの種類のもを揃えてあります。</p>

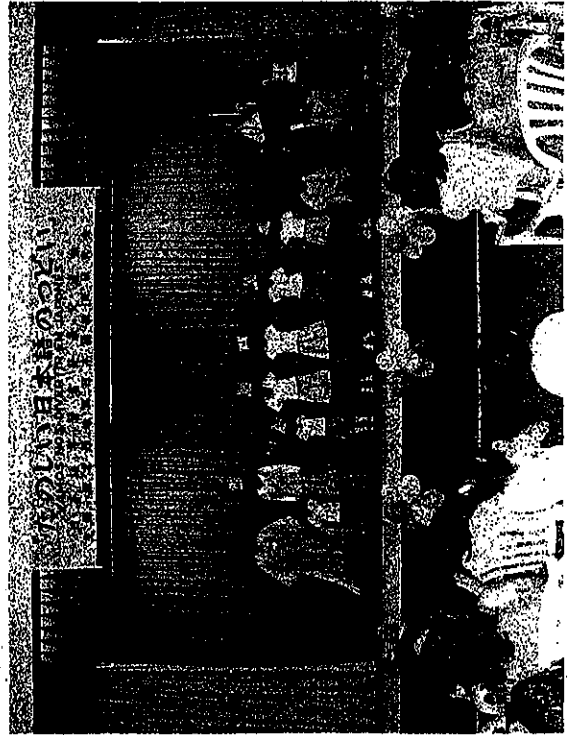


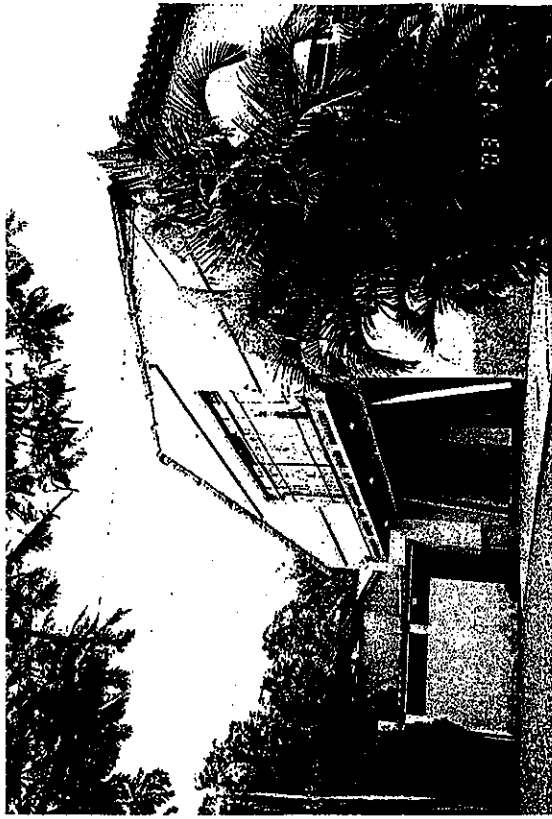
お花見ピクニック (2002年7月)



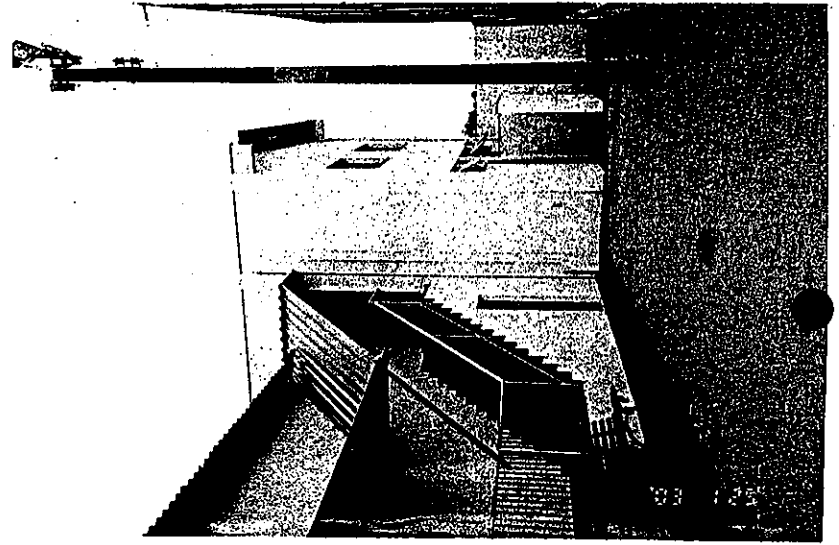
写真上 プラガンサ・パウリスタ日本人会贈サロン全景
(2002年11月 聖北西地区「たのしい日本語のつどい」)

写真下 同日 (たのしい日本語のつどい) プラガンサ日本語学校生徒の発表

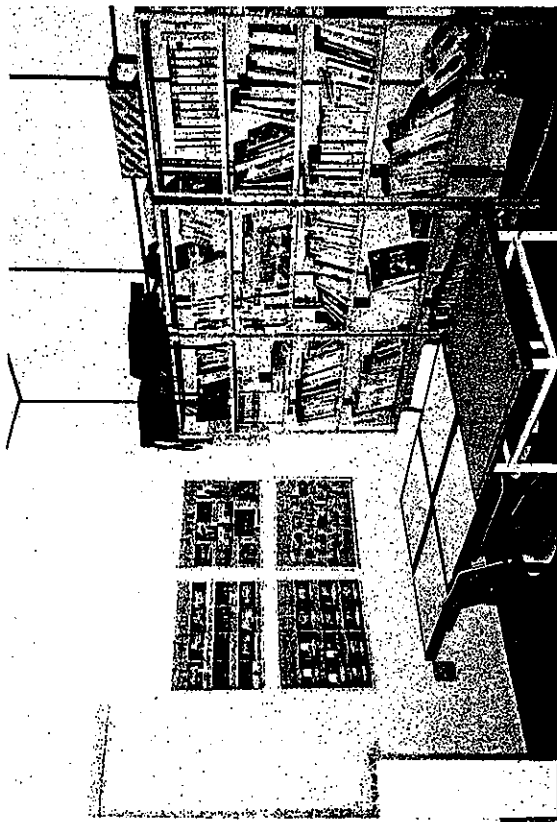




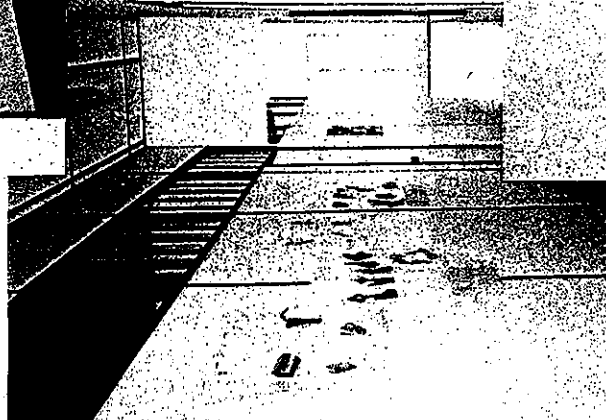
↑
ブリガサパワリスタ
連合日本人会 会館 外観



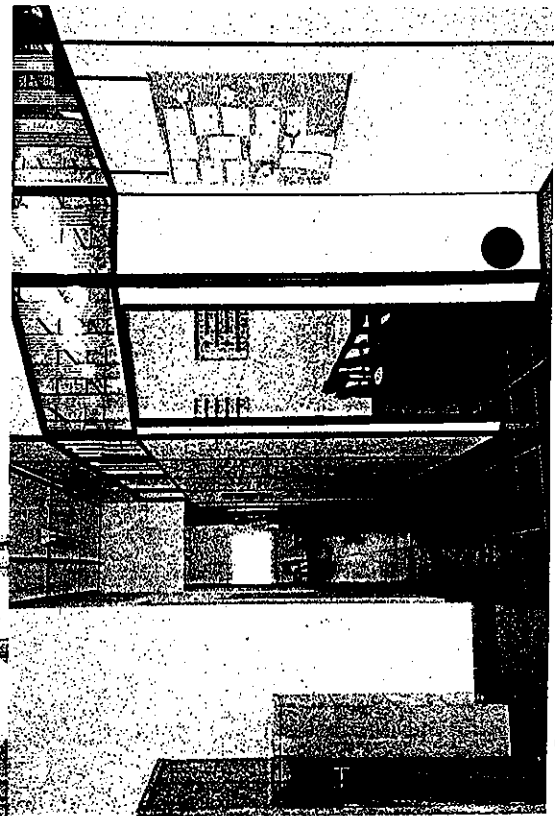
← 日本語学校 入口
(会館の一部)



↑
図書コーナー



← 学校内部

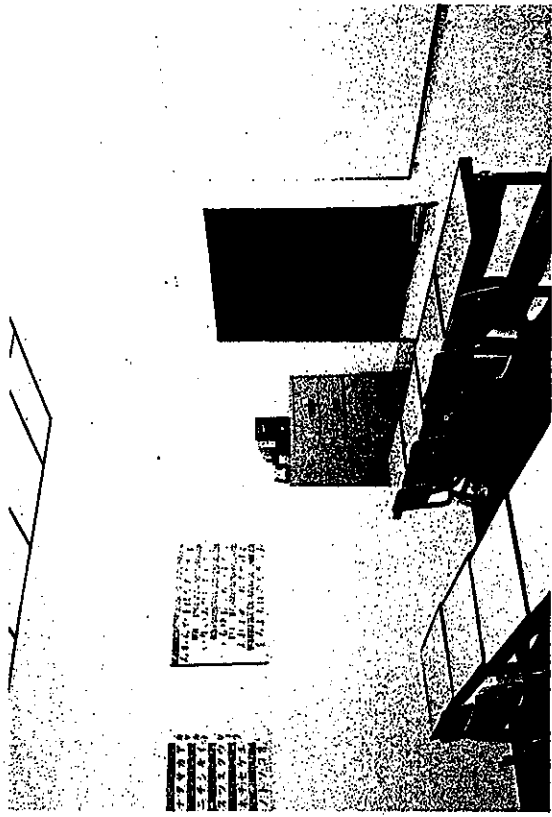


↓

ブラガンサ. パウリスタバ ①

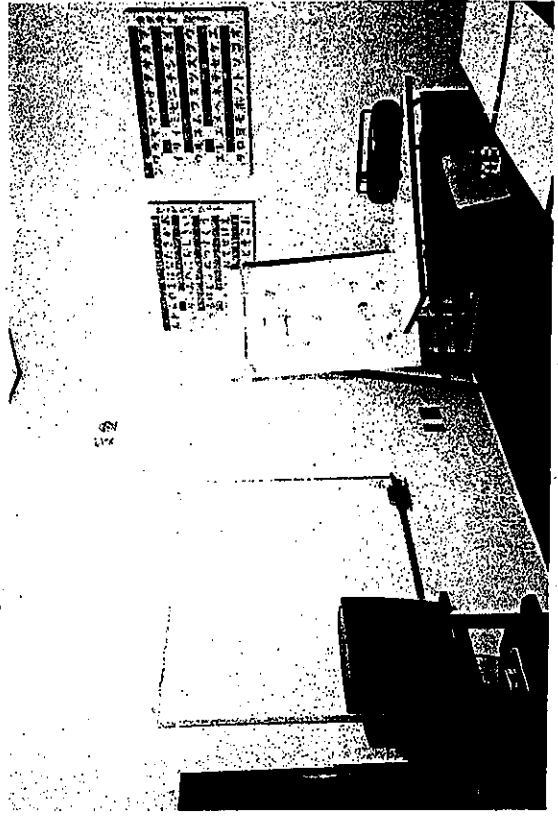


↑ 市の中心部 (夜景)
↓ タボアン池の周囲



↑ 教室 1

↓ 教室 2



日系社会青年ボランティア派遣要請書

03C-31

作成者氏名：大山三郎 作成者所属：フロリダパウリスタ 日伯文化協会

国名	要請職種名	区分	希望性別	希望職種	(活動に不可欠な)資格条件
ブラジル	(日本語) 日系日本語学校教師 (現地語) PROFESSOR de lingua JAPONESA	○新規 ☒交替 (3代目)	☒不問 ○男性 ○女性	☒不問 ○要職歴 ○職歴不要	日本語教育に関する基礎知識

配属先概要	配属団体名 (日本語) 72114パウリスタ日伯文化協会 長谷川 裕一 (代表者名) (現地語) ASSOCIACAO CULTURAL NIIPPO-BRASILEIRA de FLORIDA PAULISTA YUICHI HASSEGANAWA
	勤務先名 (日本語) 72114パウリスタ日本語学校 (上野信文) (代表者名) (現地語) ESCOLA LINGUA JAPONESA de FLORIDA PAULISTA
	勤務先住所 (日本語) サンパウロ州72114パウリスタ市 (現地語) MK EXPEDICIONARIOS de 40 FLORIDA PAULISTA S. TEL (011) 15.541.1413
	都市環境: 主要都市 (サンパウロ) から(北西)へ約(650)Km / 交通手段(バス)で(9)h 主要都市 (マヒウ) から(北西)へ約(170)Km / 交通手段(バス)で(2)h
	具体的事業内容(資料、写真等添付) 日本語及び日本文化の継承 新年会 移民祭 忘年会 カサオケ大会

生活環境	気候風土(乾期・雨期、気温、防寒対策、防虫対策、風土病等)、周辺日系人社会の概況(写真等添付) 最高気温約40度 最低気温約8度(6月・7月)は一日の気温差が激しい 日系家庭は約60世帯、2世帯が増えている。国土痕等の危険は存在しない。
	生活使用言語: ポルトガル語
	日用品、食料品、衣料品等(価格、品質、入手手段等の具体例、商店街等の写真添付) スーパーは大小合わせて4軒。日常生活に必要なものはすべて揃い、品質も高い。 食料品は大都市より安い。衣料品は割高だが、年中行っているのが便利。
	青年の職種に関する専門品、書籍等(価格、品質、入手手段等の具体例) 書籍の購入は国産CDや絵カード等の教材も日本の購入に比べて安い。 サンパウロに書店や楽器センターもある程度は購入可能。
	青年の個人的使用(生活)のため携行が不可欠または望まれるもの パソコン及びその周辺機器(特にプリンター)

要 請 概 要	<p>要請理由 (青年派遣の目的)</p> <p>日本語学校設立より年数が浅いため 現地教師の育成が十分でない。日本語学習熱が高くなり日本語学校存続と望ま声が多い中、現地教師一人では十分適切な指導は困難故に現在活動中の17回生青ボラシテア帰国後の学校継続が現実的可能な状況にある以上の理由から 青ボラシテアの援助をいただきながら現地教師の育成とよりよい日本語、日本文化の継承に力を注ぎたい。この度要請する次第。</p>
	<p>青年の地位 (日本語) 日本語学校教師</p> <p>(現地語) PROFESSORA Lingua Japonesa</p>
	<p>青年の具体的業務内容及び最低限必要な技術能力 (具体的に)</p> <p>7才から15才までの子どもを中心とした入門レベルおよび2世成人を中心とした中上級レベルの日本語教育。子どもと接する経験があることが望ましい。また上級レベルの日本語教育に関する知識が必要と思われる (特に1, 2級の検定対策について)</p>
	<p>同僚等スタッフの詳細 (人数・経験・地位・能力・職場使用言語)</p> <p>一名 現地 2世 経験1年未満 能力検定3級</p> <p>日常会話レベルの日本語力は十分だが細かい文法事項や体系的な日本語教育についての知識は十分とは言えない。本人は今後引続き現地教師として経験を積むことを希望しているが独立した授業はまた困難と思える。</p>
	<p>指導対象等の情報 (人数・年齢・能力水準・日常使用言語)</p> <p>7才~16才まで19名 ほとんど入門レベル 日本語学習歴は5年未満</p> <p>成人5名 能力試験1~2級レベル (-世を含む) 学習歴5年未満</p> <p>いずれも一世代を除いて 日常使用言語はポルトガル語</p>
	<p>青年が使用する設備、機材、教材等の詳細 (機種名等の詳細、設備の写真等添付)</p> <p>CDカセットデッキ (AIWA A-DW238) ビデオデッキ (PHILCO) パソコン プリンター TCE CANON BIF 200</p> <p>コピー機 (CANON PC430) ビデオカメラ (JVC) GR SX 887MM</p> <p>FAX (BROTHER) 電話 日本語教育に関する教材多数 黒板 ホワイトボード (マグネット付) 机椅子</p>

